

2019年度
久留米信愛短期大学
地域参画推進連絡協議会

日 時 令和元年7月1日（月） 13：00～15：00

場 所 久留米シティプラザ4階中会議室2・3

2019年度 久留米信愛短期大学 地域参画推進連絡協議会

令和元年7月1日(月)

13:00～15:00

1. 開 会
2. 学長挨拶
3. 久留米市副市長挨拶
4. 議 事
 - (1) 大学の概要(議事資料1)
 - (2) 2018年度久留米信愛短期大学地域参画事業活動報告について(議事資料2)
 - (3) 2019年度久留米信愛短期大学地域参画事業活動計画について(議事資料3)
 - (4) DVD視聴「くるめさん、ぐるめさん ダンスムービー」
 - (5) 意見交換
5. 理事長挨拶
6. 事務連絡
7. 閉 会

【添付資料】

※幼児教育学科 : 添付資料 1-1, 1-2, 2

※フードデザイン学科 : 添付資料 3, 4, 5

※地域参画推進委員会 : 添付資料 6-1, 6-2, 7, 8, 9, 10-1, 10-2, 11, 12-1, 12-2, 13, 14, 15

※各学科カリキュラム一覧表 : 添付資料 16-1, 16-2, 16-3, 16-4

※履修証明プログラム : 添付資料 17-1, 17-2

久留米信愛短期大学の建学の精神と教育理念

建学の精神は、キリストの教えに基づいた真の価値観を持つ人間を育成することである。ショファイユの幼きイエズス修道会創立者レーヌ・アンティエの言葉に、「人々が神を知り、神を愛するようになるために、私たちの全生涯を捧げましょう」、そして「マリアにおいて幼子となられた神の愛を世に示す」とあるように、創立者と幼きイエズス修道会のカリスマが本学の建学の精神の根底にある。

教育理念はこの建学の精神に基づいて、以下のように示される。
カトリックの精神を基盤として、学生の全人格的な開花を目指す。学生一人ひとりが主体性を確立し、それぞれの可能性を最大限に伸ばして自己形成を図ると共に、女性としての豊かな心をもって社会の建設に貢献する人間を育成する。この教育理念を具現化するため、5つの柱に従い教育する。

1. キリストの教えに根ざした教育
2. 一人ひとりを大切にする教育
3. 能力の開発を目指す教育
4. 自己形成を促す教育
5. 社会貢献への態度を形成する教育

久留米信愛短期大学及び学科の教育目的・目標

建学の精神「キリストの教えに基づいた真の価値観を持つ人間を育成する」に基づいた本学全体及び学科の教育目的・目標は以下の通りです。

本学全体の教育目的・目標は、「自己を他者に生かす」ことのできる「豊かな心をもって社会の建設に貢献する人間を育成する」ことである。

幼児教育学科の教育目的・目標は、「自己を他者に生かす喜びを知り、子どもとの関わりの中で実践できる保育者を養成する。そのために子どもの発達理解と支援に必要な知識、保育方法・技術を身につけた保育者を育成する」ことである。

フードデザイン学科の教育目的・目標は、「食に関するあらゆる場において、豊かな感性と総合的な技術をもった栄養士を養成する。すなわち、自分を他者に生かす喜びをもち、健康的な食事を計画・調理・提供できる基礎知識と食空間を演出できる応用力を身につけた栄養士を育成する」ことである。

久留米信愛短期大学の3つのポリシー

アドミッションポリシー

幼児教育学科

- 子どもの成長に関わる中で、自分らしさを発揮したい人を求めます。
- 子どもとの深い絆を結ぶために、子どもの心を理解したい人
- 子どもの成長を的確に援助できるように、自分自身の能力を伸ばしたい人
- 子どもの個性を丸ごと受け入れられるように、人間的な幅を広げたい人
- 保健体育・芸術教科（専門学科において、体育・音楽・美術教科）のうち、1科目は評定値3.0以上が望ましい。

フードデザイン学科

- 「信愛栄養士」として、喜びをもって自分を社会に役立てようとする人を求めます。
- 入学時から社会人としての目標を見据え、しっかりと学ぶ意欲のある人
- おいしい、楽しい食生活を自ら工夫して実践する人
- いつも他者の立場を考え、発言や行動のできる人
- 家庭教科のうち、1科目は評定値3.0以上が望ましい。

ディプロマポリシー

教育目的・目標に基づいた本学のディプロマポリシー（学位授与の方針）は以下の通りです。

卒業までに身につけることとして、以下に掲げることが求められる。その所定の単位を修めた学生には卒業を認定し、短期大学士の学位を授与する。

全学共通カリキュラムの「信愛教育Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を履修し、キリストの教に基づく豊かな人格形成の基本を養うとともに、専門領域の学習の土台を培う。

所属学科における理論的・実践的授業を履修し、地域社会に専門的職業を通して貢献できる総合能力である以下の8項目を身につける。

幼児教育学科は、

1. キリストの教に基づく価値観を土台とした子どもとの関わりを実践できる。
2. 現代社会に生きる人間に必要な教養を身につけ、社会の一員として責任ある行動ができる。
3. 子どもの心身の発達についての知識を習得し、子ども理解を深め、一人ひとりの子どもに対応した関わりができる。
4. 子どもの発達に合わせた支援の方法を身につけ、それを保育計画・実践に活用できる。
5. 保育者として必要な表現技術を習得し、子どもや保護者との円滑なコミュニケーションができる。
6. 保育者に求められる自己研鑽力を身につけ、保育者としての能力を伸ばすことができる。
7. 子どもを取り巻く環境と保育者の果たす使命を知り、家庭や地域社会に保育者として貢献できる。
8. 創意工夫して実践する力を養い、保育の実践に活用できる。

フードデザイン学科は、

1. キリストの教に基づく価値観を土台とし、人との関わりを実践できる。

2. 現代社会に生きる人間に必要な教養を身につけ、社会の一員として責任ある行動ができる。
3. 給食業務に必要とされる栄養士の実践的な知識と技術を身につけ、給食を運営することができる。
4. 健康管理の知識と技術を身につけ、対象者に応じた栄養指導を行うことができる。
5. 調理理論に基づいた技術を身につけ、おいしく安全な食事を作ることができる。
6. 食品中の栄養成分が生体内でどのように利用されるかを理解することができる。
7. 食と栄養に関する知識をより広い視点で総合的に捉える力を身につけ、家庭や地域社会に栄養士として貢献できる。
8. 医療事務に必要とされる基礎的な知識と技術を身につけ、実践できる。

カリキュラムポリシー

教育目的・目標に基づいたカリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）は以下の通りです。

幼児教育学科は、ディプロマポリシーに掲げた目標を達成するため、以下の教育内容と方法を実施する。

1. 教育内容

- ① 全学科共通の「信愛教育Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」、「キリスト教概論」を履修し、キリスト教に基づく価値観を土台に人格形成の基本を養う。
- ② 基礎教育科目群の履修を通して、現代社会に生きる人間としての教養を身につけるとともに、「キャリアガイダンスⅠ・Ⅱ」で自らのキャリアを考え、社会人としての基礎を築く。
- ③ 「乳児保育Ⅰ・Ⅱ」、「障害児保育Ⅰ・Ⅱ」、「発達心理学」と保育内容科目群の履修を通して子どもの心身の発達についての知識を習得し、子ども理解を深めて、一人ひとりの子どもの発達についての対応を学ぶ。
- ④ 子どもの保健や食と栄養に関する科目群の履修を通して子どもの発達に合わせた支援の方法を学ぶ。また、「保育課程論」「保育指導法Ⅰ・Ⅱ」「保育方法・技術」「モンテッソーリ教育法Ⅰ・Ⅱ」を通して子どもの発達に合わせた保育の考え方や方法を学ぶ。
- ⑤ 言語・音楽・身体・造形表現に関する科目群を通して保育者に求められる表現の技術の習得を図る。
- ⑥ 保育実習・教育実習の事前に実習の計画・準備、実習後に振り返りを行い、その中で保育者になるための自己研鑽を行う。また「保育・教職実践演習（幼稚園）」のなかで実習を含む今までの学習を振り返り、自己の不足している点を明らかにし、それを補う学びを行い自己の研鑽力を高めて行く。
- ⑦ 「保育原理」「教育原理」「教職基礎論」の履修を通して日本の保育制度や基本的考え方などについて学ぶとともに、目指すべき保育者像を明らかにしてゆく。また社会福祉関係の科目群の履修を通して社会福祉の制度等の基本的な知識、現代社会における福祉の考え方などを学ぶとともに、実際の相談支援の方法等についての知識の習得を図る。そして教育実習・保育実習を通して保育の実際を学び、その中で子どもを取り巻く環境や保育者の使命についての理解を深める。
- ⑧ 「チャイルドプロジェクト」や選択科目群を自分の興味・関心に合わせて履修し、自らの研究課題設定やグループワークを通して学びの中で創意工夫する力を養う。

2. 教育方法

- ① 学修に対する自己評価、履修カルテの活用などを通して学びのフィードバックを行い、教育目標に基づいたカリキュラムポリシー、ディプロマポリシーの整合性を図る。
- ② 専門教育科目では模擬保育などのロールプレイの手法を取り入れ、学生が実践力を高めることを図る。
- ③ ピアノなど個別の能力差のある分野については、個別指導を行い個々の能力に合わせた指導を実施する。

- ④ 主体的な学びの力を高めるために「チャイルドプロジェクト」や選択科目群の中でアクティブラーニングを取り入れた教育方法を実施する。

フードデザイン学科は、ディプロマポリシーに掲げた目標を達成するため、以下の教育内容と方法を実施する。

1. 教育内容

- ① 全学科共通の「信愛教育Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」、「キリスト教概論」を履修し、キリスト教に基づく価値観を土台に人格形成の基本を養う。
- ② 基礎教育科目群の履修を通して、現代社会に生きる人間としての教養を身につけるとともに、「キャリアガイダンスⅠ・Ⅱ」で自らのキャリアを考え、社会人としての基礎を築く。
- ③ 給食の運営科目群の「給食計画論」、「給食実務論」、「給食管理実習Ⅰ・Ⅱ」、「校外給食管理実習Ⅰ・Ⅱ」ならびに「献立デザイン演習」、「栄養士情報処理演習」等の履修を通して、給食業務に必要とされる栄養士の実践的な知識と技術を習得する。
- ④ 栄養と健康科目群の「応用栄養学Ⅰ・Ⅱ」、「応用栄養学実習」、「臨床栄養学概論」、「臨床栄養学実習」、社会生活と健康科目群の「公衆衛生学」、「社会福祉概論」ならびに栄養の指導科目群の「栄養指導論」、「栄養指導演習」、「栄養指導実習」、「公衆栄養学概論」等の履修を通して、健康管理の知識と栄養指導の技術を習得する。
- ⑤ 給食の運営科目群の「調理学」、「基礎調理学実習Ⅰ・Ⅱ」、「応用調理学実習Ⅰ・Ⅱ」ならびに食品と衛生科目群の「食品衛生学」、「食品衛生学実験」等の履修を通して、調理理論に基づいた安全な食事を作る技術を習得する。
- ⑥ 健康と栄養科目群の「基礎栄養学Ⅰ・Ⅱ」、食品と衛生科目群の「食品学総論」、「食品学各論」、「食品学実験」ならびに人体の構造と機能科目群の「解剖学」、「生理学」、「生化学Ⅰ・Ⅱ」、「生化学実験」等の履修を通して、食品中の栄養成分の生体内活用について学ぶ。
- ⑦ 「栄養士基礎演習」、「栄養士総合演習Ⅰ・Ⅱ」、「フードプロジェクトⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」等の履修を通して、食と栄養に関する知識をより広い視点で総合的に捉える力を身につけ、家庭や地域社会に栄養士として貢献できる力を養う。
- ⑧ 「医療事務総論」、「医療事務演習」、「医療秘書実務学」、「医療秘書実務実習」等の履修を通して、医療事務に必要とされる基礎的な知識と技術を習得する。

2. 教育方法

- ① 学修に対する自己評価、履修カルテの活用などを通して学びのフィードバックを行い、教育目標に基づいたカリキュラムポリシー、ディプロマポリシーの整合性を図る。
- ② 主体的な学びの力を高めるために、「給食計画論」、「給食実務論」、「フードプロジェクトⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の中でアクティブラーニングを取り入れた教育方法を実施する。
- ③ 専門教育科目では、とくに給食の運営における実務について演習および実習し、実践力の向上・強化を図る。
- ④ 「栄養士総合演習Ⅰ・Ⅱ」において、栄養士養成カリキュラムの総復習を行い、「栄養士実力認定試験」(一般社団法人全国栄養士養成施設協会主催)で、自己の学習成果を確認する。

2018 年度 地域参画事業活動報告書

<幼児教育学科>

1. 子育て支援事業

(1) 「信愛つどいの広場」の開催

本学、おもちゃライブラリーにて「信愛つどいの広場」を週3回（135日）実施し、のべ2,220名（1日平均約35名）の市民が利用した。また、つどいの広場開催に合わせて随時、子育て相談（相談件数43件）を実施した。（別紙添付資料1-1, 1-2）

(2) 「子育て支援講座」の開催（別紙添付資料2）

下記の子育て支援講座を実施し、のべ 736 名が受講した。

開催日	テーマ	参加者数
6 月 2 日（土）	言葉を育む親子の関わり	6 名
6 月 30 日（土）	お魚つり	15 名
8 月 18 日（土）	親子で絵本の読み聞かせ	19 名
9 月 1 日（土）	親子で楽しむふれあい遊び	7 名
9 月 15 日（土）	親子でピザ作り	24 名
10 月 27 日（土）	親子で歌おう～わらべうた・手遊びうたの世界～	4 名
11 月 10 日（土）	信愛つどいの広場フェスティバル①	299 名
11 月 11 日（日）	信愛つどいの広場フェスティバル②	311 名
12 月 1 日（土）	産後ママと赤ちゃんに効く 抱っこ de エクササイズ	20 名
2 月 8 日（金）	ヤサイ DE ペッタン（ヤサイスタンプ）	16 名
2 月 16 日（土）	やってみよう！親子で楽しむバルーンアート	9 名
3 月 2 日（土）	親子クッキング～包丁の使い方からお片付けまで～	6 名

2. 子育て・子ども育成に関するボランティア参加

「子育て支援講座」の開催に伴う託児ボランティア、地域の幼稚園・保育所の行事等のボランティアスタッフなどに学生が参加した。

3. 教員免許状更新講習

主に幼稚園教諭を対象とした教員免許状更新講習を 8 月に実施し、のべ 340 名が受講した。

4. 「チャイルドプロジェクト」による地域参画活動

「ピアノ・トーンチャイム研究会」、「ボランティア研究会」、「保育の心理学研究会」、「からだあそび研究会」、「科学遊び研究会」、「造形の楽しみ研究会」、「声楽研究会」の 7 つの研究会が、それぞれ地域活性化を目的としたイベントへの参加及び、子育て支援の現場との連携した活動を 17 件実施した。

<フードデザイン学科>

1. 公開講座

(1) 「みんなの食育講座 - 卓（テーブル）へのお誘い」

講師：八木 なほ子 氏（本学非常勤講師、食空間コーディネート協会認定講師）

- ・第1回 5月26日（土）『は な』といきる・アイスティをおいしく」
- ・第2回 7月7日（土）豪雨のため中止
- ・第3回 11月17日（土）「事納めのしつらい」
- ・第4回 1月26日（土）「事始めのしつらい」

受講者数はのべ34名であった。

(2) 「みんなの食育講座 - 健康寿命を延ばす食生活」

講師：石井 妙子 教授（元済生会福岡総合病院栄養部科長）

- ・第1回 6月16日（土）「噛むのが難しい方のための調理の工夫」
- ・第2回 6月23日（土）「飲みこみにくい方のための調理の工夫」

受講者数はのべ17名であった。

(3) 「みんなの食育講座 - 手作りを楽しむ」

講師：山下 浩子 教授、江越 和夫 教授、山村 涼子 教授（開講順）

- ・第1回 8月25日（土）「うどん」
- ・第2回 9月29日（土）「豆腐」
- ・第3回 12月22日（土）「クリスマスケーキ」

受講者数はのべ29名であった。

2. フードプロジェクト活動

2017年度後期からの「フードプロジェクト」科目開講に伴い、これまでの地域参画活動がより活発になった。とくに幼児教育学科チャイルドプロジェクトとの共同活動、高大連携事業参画へも展開した。

(1) チャイルドプロジェクトと共同（教育改革推進事業）

- ・『くるめ信愛菓』開発（別紙添付資料3）
- ・「第1回信愛ひらくフォーラム」提供菓子考案作製

(2) 地域参画活動

- ・学生考案料理の企業広報誌掲載（JA くるめ、月1回／グリーンコープ、月1回）
- ・久留米市就学支援事業における食育ボランティア（3回）
- ・「安武校区子どもエコクッキング」ボランティア（久留米市環境部、2回）（別紙添付資料4）
- ・「くるめ菓子祭り」ボランティア（久留米菓子協同組合）
- ・「久留米日米協会イベント」参画
- ・「くるめフォーラム2018」展示
- ・「市民大感謝祭市場まつり2018」出店（久留米市場）
- ・「信愛クリスマスショップ」出店（久留米ほとめき通り商店街）

(3) 高大連携事業

- ・三井中央高等学校文化祭参画

3. 食育事業への参画

- (1) 「魚屋さんの調理教室」参画（福岡県魚市場株式会社久留米魚市場主催）（別紙添付資料 5）
- (2) 「第 44 回ふるさとくるめ農業まつり・くるめ食育フェスタ 2018」展示
- (3) 「聴覚障がい者対象食育講座」調理実習ボランティア（食と健康の和協議体との共同食育活動）

4. 食育講座講師受託

「サンカルナ福岡城南」講座、筑後地方保育協会保育士会給食研修会、久留米市保育所・幼稚園・認定こども園・届出保育施設等職員研修会、福岡県栄養士会食育講座、子育て支援講座（本学）

5. 食育講座施設開放

- (1) 久留米大学講義「食と健康」における調理実習（4 回）
- (2) 久留米市学校給食会研修会（1 回）
- (3) 筑後地方保育協会保育士会給食研修会（2 回）

6. その他

- (1) 「くるメディア」情報誌（西日本新聞購読久留米エリアに月 1 回差し込み）の「久留米信愛短大の元気レシピ」コーナーにテーマに沿ったレシピおよび栄養メモを掲載した（隔月 1 回）。
- (2) 地域企業との共同開発
本学教育改革推進事業の一環として幼児教育学科チャイルドプロジェクトと共同で、地元和菓子店「菓子舗古賀庄」様の協力により、『くるめ信愛菓』の開発に至り、商品化した（6 月より販売開始）。

<宗教部>

1. 特別公開授業

- (1) テーマ：「ユニセフの活動 ―世界の子どもたちの現状について―」
講師：渡邊 敦子 氏（久留米ユニセフ協会 事務局長）
日時：6月27日（水）9:00～10:00
場所：本学講堂
内容：ユニセフの活動を通して、世界の貧しい子どもたちの現状を映像で見ながら「ボランティア」の本当の意味についての講演。
- (2) テーマ：「人間の尊厳について」
講師：森山 信三 神父様（カトリック長崎教会管区司祭志願院 福岡コレジオ院長）
日時：10月24日（水）9:00～14:30
場所：本学講堂
内容：命を脅かす事故や事件が頻繁に起きているこのような時代の中で、すべてのいのちは神からの贈り物、神の愛のしるしであるとの聖書の教えに基づいた「いのち」の大切さ、人間の尊さについての講話。

2. 宗教行事

(1) 聖母祭

日時：5月16日（水）9:00～10:30

司式：寺浜 亮司 神父様（カトリック浄水通教会主任司祭）

場所：本学講堂

内容：聖母マリアについてのお話とみことばの祭儀

風薫る5月に行われる聖母祭では、講話の後、世界の真の平和と学院発展のため、また世界中の母親のために聖母マリア様のご保護と取次を願って、全学生・全教職員とともに、祈りと賛美を捧げた。

(2) 追悼祭

日時：11月21日（水）9:00～10:30

司式：李 韓雄（イ・ハヌン）神父様（カトリック大名町教会）

場所：本学講堂

内容：「死について」の講話とみことばの祭儀

死者の月とされる11月にちなみ、「死について」のお話の後、亡くなられた恩人、友人、親族の方々、また特に亡くなられた前久留米信愛幼稚園、シスター平田マルエ園長先生の霊魂の安息を願いつつ、「死」について深く思いめぐらし、再会の希望に慰められながら、静かに祈るひと時を過ごした。

(3) クリスマス祭

日時：12月19日（水）9:00～10:30

司式：森山 信三 神父様（カトリック長崎教会管区司祭志願院 福岡コレジオ院長）

場所：本学講堂

内容：「クリスマスについて」の講話の後、静粛の中にキャンドルの行列が行われ、続いてパイプオルガンの演奏とともに、荘厳なクリスマス・ミサ聖祭が行われた。

<教務部>

2004年度の久留米市内5大学等单位互換に関する協定をもとに、2009年度より高等教育コンソーシアム久留米の事業の一環として共同企画している「単位互換」および「共同講義」を実施した。

1. 単位互換

本学から前期8科目、後期2科目、通年1科目を開講した。履修者は0名であった。

2. 共同講義

テーマは「久留米における暮らしと未来」で、9月28日から11月30日にかけて、全16回（18:30～20:00）の講義があり、参加者はのべ235名であった。本学は第3回「子育て支援の現状～発達につまずきのある親子への支援～（池田可奈子准教授）」、第4回「日常生活と芸術（内野香講師）」第5回「久留米の食育～若い世代の食育推進を起点に市民の健康を考える～（山下浩子教授）」を担当した。

<学生部>

1. 地域交流ボランティア

(1) 久留米ユニセフ協会

4月29日(祝/日)ユニセフ街頭募金活動に学生3名、教職員3名が参加した。

12月15日(土)年末街頭募金活動「2018 ハンド・イン・ハンド」に学生7名、教職員2名が参加した。

(2) 5月3日(木) 清心慈愛園で行われた「地域交流会」に学生8名が参加した。

会場設営・各コーナーの準備、会場片付け等を手伝った。

(3) 7月8日(日) 筑後スロヴァキア・オペラ交流の会主催のオペラ公演時、スタッフボランティアとして学生9名が参加した。

公演時、各階の入り口扉の管理、お客様の案内等を手伝った。

(4) 12月16日(日) 北野学園で行われたクリスマス会に学生1名が参加した。

利用者の介助、バザー販売、終了時の会場片付け等を手伝った。

2. 久留米信愛幼稚園でのボランティア

(1) 「信愛フェスタ」

9月11日(火)、12日(水)、14日(金)は、リハーサル時の手伝い補助、

9月16日(日)は、「信愛フェスタ」当日の準備、会場設営、片付け等の手伝い補助として学生9名が参加した。

(2) 「クリスマスお祝い会」

12月15日(土) 学生3名が参加した。

手遊び、絵本の読み聞かせを行い、排泄の援助、片付け等を手伝った。

3. 外部講師による講話

(1) 依頼先：久留米市協働推進部消費生活センター

日 時：4月7日(土)

場 所：本学1201講義室

内 容：ネット・スマホに潜む「危険」なワナについて

対 象：本学学生

(2) 依頼先：久留米警察署

日 時：6月13日(水)、20日(水)

場 所：本学1501講義室

内 容：安全について

対 象：本学学生

(3) 依頼先：本学非常勤カウンセラー

日 時：9月12日(水) 10:00～11:20

場 所：本学バイオレットホール

内 容：発達障害について～本学学生の事例を通して～

対 象：本学教職員

- (4) 依頼先：久留米市協働推進部消費生活センター
日 時：9月12日(水) 11:30～12:00
場 所：本学バイオレットホール
内 容：学校における消費者教育の推進について
対 象：本学教職員

4. 第51回信愛祭

- (1) 日 時：11月10日(土)・11日(日)
「第51回信愛祭～歴史とともに Restart～」のテーマで、信愛祭を全学生・教職員で実施した。

- (2) 動員数：2日間 731名

- (3) 地域から協力を頂いた企業等

- ①Berry's cafe
- ②たこ焼き祭
- ③高木ジャンボ焼き鳥
- ④Deli Boy BROS
- ⑤高木食品
- ⑥Swallow coffee
- ⑦ジェリーズポップコーン
- ⑧お菓子教室イケダ
- ⑨misaru
- ⑩あとりえ～温～
- ⑪なおばん
- ⑫生活介護・就労継続支援B型事業所「夢工房」
- ⑬障がい者就労継続支援A型事業所「れんこん」
- ⑭久留米越冬活動の会
- ⑮久留米ユニセフ協会

<就職部>

1. 外部講師による就職支援講座

(1) 就職ガイダンス

<幼児教育学科・フードデザイン学科>

- ・ハローワーク久留米 大卒ジョブサポーター 坂元公 氏
- ・ハローワーク久留米 学卒ジョブサポーター 菊竹剛延 氏
- ・日本経済新聞社 椎原英明 氏
- ・本学客員教授 藤村やよい 氏
- ・福岡労働局
- ・日本年金機構
- ・SMBC コンシューマーファイナンス
- ・久留米市消費生活センター
- ・ディスコ
- ・フタタ
- ・POLA
- ・マイナビ

(2) 保育職・栄養士職の職業理解のための講座

＜幼児教育学科＞

- ・不知火保育園 園長 杉村美智子 氏
- ・白水学園 理事長 白水剛 氏
- ・元双葉保育園 保育士木村 慎吾 氏
- ・国分幼稚園 教諭 岡裕香里 氏 (本学卒業生)
- ・城島すみれ幼稚園 教諭 大石萌加 氏 (本学卒業生)
- ・わかぐさ保育園 保育士 石橋佳子 氏 (本学卒業生)
- ・小森野保育園 保育士 三原良子 氏 (本学卒業生)

＜フードデザイン学科＞

- ・元本学教授 平石徳己 氏
- ・エームサービスジャパン株式会社 栄養士 園田光 氏 (本学卒業生)
- ・松崎保育園 栄養士 橋本和希 氏 (本学卒業生)

(3) 個別模擬面接指導

＜幼児教育学科＞

- ・みずほ保育園 園長 向江剛 氏
- ・津福保育園 園長 桑野貴江 氏
- ・竹野保育所 副園長 原広宜 氏
- ・もみの木幼稚園 園長 鷹取鋼一 氏

＜フードデザイン学科＞

- ・ちくぎん地域経済研究所 代表取締役社長 空閑重信 氏
- ・LEOC 人材開発本部人材育成部執行役員 久保博義 氏

2. 外部主催の講座やプログラムへの参画

(1) 福岡市保育協会主催 就職説明会

幼児教育学科・フードデザイン学科の2年生で保育職、栄養士職希望の学生3名が参加

(2) 福岡県私立幼稚園振興協会 筑後・北部連盟主催 エントリーセッション2019

久留米・うきは・小郡地区の私立幼稚園・認定こども園の就職説明会に幼児教育学科2年生の就職希望者27名が参加

(3) 久留米市保育協会主催 就職説明会

幼児教育学科・フードデザイン学科の2年生で保育職・調理員職希望の学生7名が参加

(4) 福岡県私立幼稚園振興協会主催 私立幼稚園合同就職説明会

幼児教育学科の2年生で幼稚園教諭希望の学生11名が参加

(5) 筑後中小企業経営者協会・高等教育コンソーシアム久留米主催「若者と地元経営者との交流会」

フードデザイン学科1年生11名、就職部員3名が参加

3. その他

(1) 「卒業生に対する専門就職先からの評価に関する調査」実施

幼稚園教諭・保育士・保育教諭・栄養士・調理員として 2018 年 4 月に就職した卒業生に対する評価に関して、各就職先へのアンケート調査を 12 月に実施、1 月にその調査結果を集計し、学科会等で次年度の学生指導の参考にした。

対象先・対象人数：42 カ所・48 名・・・内訳 幼稚園教諭、保育士職：38 園（38 名）
栄養士職：4 社（10 名）

回答〆切：12 月 28 日（金）

回収率：62.5%

(2) 2018 年度 就職内定率・決定率・進学率および久留米市内への就職者数

①卒業生 82 名、就職希望者および就職内定者 77 名（就職内定率 100%・決定率 95.1%）

進学希望者および合格者数 1 名（西南学院大学 人間科学部 社会福祉学科 指定校推薦）

②久留米市内への就職者数：27 名（市内在住 19 名中 17 名 市外在住 10 名）

久留米市内への就職率：就職内定者の 35.1%

<入試広報部>

以下の広報活動を行った。

1. 高校訪問

福岡・佐賀・長崎・大分・熊本県 のべ223校(4～5月:39校、6～7月:91校、9月:38校、11月:55校)を訪問し、本学の教育内容や募集要項等について説明した。

2. 入試説明会

6月6日（水）高校の先生を対象として、就職状況や募集要項等についての説明会を開催した。

3. オープンキャンパス

7月22日（日）・29日（日）、8月5（日）・19日（日）および10月14日（日）に開催した。

4. 進学説明会

福岡・熊本・佐賀・大分・長崎県で開催された進学説明会(合計67会場)に参加した。

5. 公開授業

フードデザイン学科の授業を公開した。高校生5名が参加した。

5月26日（土）「食品加工学実習」2年江越和夫教授

6月30日（土）「基礎調理学実習Ⅰ」1年山村涼子教授

6. 信愛ひらく相談会

全22回の個別相談日を設定した。26組の相談があった。

4月21日（土）、5月19日（土）、6月2日（土）、16日（土）、7月7日（土）、21日（土）、8月4日（土）、18日（土）、9月1日（土）、15日（土）、10月6日（土）、20日（土）、11月10日（土）、11日（日）、17日（土）、12月1日（土）、15日（土）、1月19日（土）、2月2日（土）、16日（土）、3月2日（土）、9日（土）

＜高大連携事業＞

1. 高大連携推進事業を以下に示した。

(1) 南筑高等学校

プログラム名	ライフデザインカレッジ
期 日	4月～3月
対 象	2年生13名
場 所	久留米信愛短期大学
単 位	2単位×25週
内 容	2学科の特徴を生かした内容（講義、製作、実習、保育現場体験等）、 および学校紹介
担 当	2 学科、入試広報部

(2) 明光学園高等学校

プログラム名	チャレンジプログラム キャンパスデザイン講座
期 日	5月24日（木）
対 象	1年生34名 普通科総合（進学・音楽・美術）コース
場 所	久留米信愛短期大学
内 容	短期大学の魅力、幼児教育・保育の仕事を知る（信愛幼稚園の見学、大学の授業 体験等）
担 当	幼児教育学科 椎山克己教授、他

(3) 福岡海星女子学院高等学校

①プログラム名	ガイアの時間
期 日	5月12日（土）、10月27日（土）、1月19日（土）
対 象	こども教育進学コース 1年生25名、2年生21名
場 所	福岡海星女子学院高等学校
内 容	「保育・幼児教育の世界」「からだあそび」 「造形表現」（1年生対象） 「音楽あそび」「ピアノで何を弾こうかな？」 「遊びって何？」（2年生対象）
担 当	幼児教育学科 椎山克己教授、原浩美教授、新井真実講師、 増田吹子講師、内野香講師、他

②プログラム名	高大連携プログラム
期 日	12月11日（火）
対 象	2年生21名こども教育進学コース
場 所	久留米信愛短期大学
内 容	大学の授業体験、施設見学、モンテッソーリ教育の体験など
担 当	幼児教育学科 椎山克己教授、他

(4) 誠修高等学校

①プログラム名	高大連携プログラム
期 日	7月10日 (火)
対 象	保育科3年生61名
場 所	誠修高等学校
内 容	保育実習のための事前指導 実習の心得、日誌の記録のポイント (講義) 子どもと関わる際のポイント (講義と実技)
担 当	幼児教育学科 椎山克己教授

②プログラム名	高大連携プログラム
期 日	11月15日 (木)
対 象	保育科2年生41名
場 所	久留米信愛短期大学
内 容	信愛幼稚園見学、信愛つどいの広場、学内見学 授業見学・体験
担 当	幼児教育学科 椎山克己教授、新井真実講師、山口典子副手

(5) 大牟田北高等学校

プログラム名	キャンパス訪問
期 日	10月18日 (木)
対 象	1年生80名、引率教員4名
場 所	久留米信愛短期大学
内 容	学科ガイダンス、施設見学
担 当	幼児教育学科 椎山克己教授 フードデザイン学科 石井妙子教授、山村涼子教授、岡輝美助手、眞谷智美助手

(6) 久留米信愛高等学校

①プログラム名	信愛ミ・ラ・イフィールド
期 日	4月26日 (木)、6月7日 (木)、9月13日 (木)
対 象	学際コース2年生21名
場 所	久留米信愛短期大学
内 容	学科説明、体験授業
担 当	幼児教育学科 椎山克己教授、フードデザイン学科 山下浩子教授、他

②プログラム名	高大接続プログラム 夏の特別講座
期 日	8月20日 (月)、8月21日 (火)、8月22日 (水)、8月27日 (月)、8月28日 (火)
対 象	学際コース1年生24名
場 所	久留米信愛短期大学
内 容	「保育・幼児教育の世界」、「『遊び』って何だろう?」、 「栄養士の仕事について」、「栄養あるあるクイズ」、 「ライフプランを考えよう」など
担 当	幼児教育学科 椎山克己教授、新井真実講師、 フードデザイン学科 石井妙子教授、山村涼子教授、他、

③プログラム名	高大接続プログラム	入試説明会
期 日	7月14日 (土)	
対 象	学際コース3年生24名、他コース3年生5名	
場 所	久留米信愛短期大学	
内 容	「募集要項、編入学、就職状況」「栄養士について」 「幼児教育学科の説明、模擬授業」「卒業生と語ろう」	
担 当	フードデザイン学科	山下浩子教授、幼児教育学科 椎山克己教授 入試広報部・就職部

2. その他

- (1) 6月15日(金) 久留米市立北野中学校出前授業講師派遣 幼児教育学科 新井真実講師
- (2) 9月7日(金) 久留米市立明星中学校出前授業講師派遣 幼児教育学科 新井真実講師
- (3) 10月19日(金) 久留米市立牟田山中学校出前授業講師派遣 幼児教育学科 新井真実講師
- (4) 12月8日(土) 三井中央高等学校文化祭参画 フードデザイン学科 山村涼子教授、学生

<図書館>

1. 職場体験研修の実施

8月21日(火)～23日(木)に本学院中学校2年生の生徒5名を受け入れ、キャリア教育の機会を提供した。

2. 自殺対策パネルの展示

久留米市保健所との合同企画で実施5年目となった。自殺やメンタルヘルスの問題を学生等にも広めるための同保健所の啓蒙活動の一環である。当館ではテーマを「こころの痛みをわかちあう」に設定し、関連資料とあわせて10月1日(月)～11月1日(木)の期間に展示した。

3. 「研究紀要」の公開

本学「研究紀要」第41号(2018年7月発行)を当館WEBサイトに全文公開した。

4. 公開講座の実施

(1) 「信愛シネマ①」

上映作品: 「とっておきの賛美歌物語」(2008年制作)

期 日: 5月19日(土)

参 加 者: 2名

(2) 「信愛シネマ②」

上映作品: 「フランシスコ・ザビエル」(2006年制作)

期 日: 6月9日(土)

参 加 者: 15名

(3) 「ミニワークショップ『フィルムコート体験』」

講 師: 当館司書

期 日: 10月20日(土)

参 加 者: 1名

5. 小学生対象「夏休み宿題イベント」の開催

7月27日(金)、地域の小学生・保護者を対象に「宿題イベント」を実施した。当館を会場として、参加した小学生が当学院中学校3年生に手伝ってもらいながら夏休みの宿題を行うもので、24名の小学生・保護者が参加した。

<地域参画推進委員会>

1. 高等教育コンソーシアム久留米による市民向け公開講座等への協力

- (1) 「小学生と大学生のふれあい教室」 8月19日(日)～8月23日(木) くるめりあ六ツ門 6F
夏休み期間を利用し、高等教育コンソーシアム久留米連携校の学生が小学生とふれあい、「図工、書道、宿題」の指導を行った。延べ517名の小学生が参加し、本学からは14名の学生が参加した。
- (2) 久留米市内単位互換協定校による「共同講義」 9月28日(土)～11月30日(金)
くるめりあ六ツ門 6F
市内5高等教育機関による共同企画である、標記講義(テーマ:「久留米における暮らしと未来」)の企画及び実施を行った。全16講座の参加者数は合計235名であった。本学担当分は10月5日(金)「子育て支援の現状～発達につまずきのある親子への支援(池田可奈子准教授)」、10月9日(火)「日常生活と芸術(内野香講師)」、10月12日(金)「久留米の食育～若い世代の食育推進を起点に市民の健康を考える～(山下浩子教授)」である。
- (3) 「5大学等連携によるオープンキャンパス ～学生による子ども向け講座～」11月23日(祝/金)
くるめりあ六ツ門 6F
市内5高等教育機関による共同企画である、標記イベントの企画及び実施を行った。久留米市内の小中学生及びその保護者を中心とする参加者数は、合計111名であった。本学からは、「子どもの遊び」(幼児教育学科)と「食育」(フードデザイン学科)をテーマとした、ワークショップのブースを出展した。
- (4) 「青少年のためのサイエンスモール in くるめ 2018」
高等教育コンソーシアム久留米の事業の一環として、12月15日(土)に福岡県青少年科学館にて標記イベントを行った。当日の来館者数は664名であった。本学からは、幼児教育学科より「人力だててすごいんだ」をテーマとしたワークショップのブースを出展した。
- (5) 広報くるめ「くるめ学生通信」への協力(別紙添付資料6-1,6-2)
広報交流部会の取り組みの一環として、本学より2名の学生が久留米市の仕事などを取材し、学生目線で発信を行った。

2. 「第3回 くるめ楽衆国まつり」(主催:オール久留米で盛り上げ隊)4月29日(祝/月)への参画(別紙添付資料7)

- (1) 幼児教育学科「からだあそび研究会」が参画し、ステージパフォーマンス及びワークショップを行った。西鉄久留米東口広場特設ステージおよび久留米シティプラザ六角堂広場の2会場にて、信愛オリジナル・コミュニティダンス「ココ、カラダ。」等のパフォーマンスと、観客参加型のワークショップを行った。
- (2) 幼児教育学科2年生有志学生14名が、久留米商工会議所との共同企画「まぼろしの久留米ホットドッグ大集合!？」の企画・実施を行った。西鉄久留米東口広場に特設ブースを開設し、久留米ホットドッグの紹介と販売を行った。

3. 「第10回 久留米まちゼミ」(主催:久留米商工会議所 街元気プロジェクト)への参画

6月10日(日)～7月10日(火)久留米ほとめき通り商店街等を中心に開催された、標記イベントに参画し、久留米信愛短期大学講座を実施した。6月27日(水)・7月4日(水)両日、久留米商工会議所補助の下、まちゼミアフター5として、働く女性を対象とする講座「美姿(びし)っと!ダンス and エクササイズ vol.1、vol.2」(新井真実講師およびアシスタント学生)をOhana(一番街)にて開催した。(別紙添付資料8)

4 「第5回 まちゼミ Kids」(主催：久留米商工会議所 街元氣プロジェクト)への参画

8月1日(水)～8月20日(月)“夏休みはまちなかに集合!”をテーマに開催された標記イベントに参画し、親子を対象とする久留米信愛短期大学講座を実施した。8月11日(祝/土)久留米商工会議所補助の下ほとめきサロン(六ツ門)にて、「ダンス and からだあそびワークショップ」(新井真実講師およびアシスタント学生)を全2回実施した。(別紙添付資料9)

5. 久留米市市民活動活性化・絆づくり推進事業補助金 事業採択(幼児教育学科 からだあそび研究会) 幼児教育学科「からだあそび研究会」の活動が、平成30年度久留米市市民活動活性化・絆づくり推進事業補助金に事業採択された。協働推進部門での採択に伴い、主に久留米市農政部農政課と連携し、久留米の農産物や自然を感じながら子どもたちが楽しく踊ることのできるダンス「くるめさん、ぐるめさん」の振付・普及活動等を行った。

[主な活動] (別紙添付資料10-1, 10-2)

- (1) 久留米市農政部農政課職員へのダンス「くるめさん、ぐるめさん」振付指導
- (2) 「第44回くるめ農業まつり」での完成披露パフォーマンス
- (3) 「冬めくあったかクリスマスバル」・JAくるめ女性部関連イベント等とのコラボレーション
- (4) モデル園(久留米信愛幼稚園)での「くるめさん、ぐるめさん」ダンス体験会実施
- (5) 「くるめさん、ぐるめさん」ダンスムービー制作
- (6) ダンスムービーのYouTube公開および普及活動

6. 「第44回 くるめ農業まつり・くるめ食育フェスタ2018」

(主催：ふるさと久留米農業まつり実行委員会)への参画(別紙添付資料11)

11月10日(土)・11日(日)に久留米百年公園・リサーチセンタービルにおいて開催された標記イベントに下記の企画で参画した。

- (1) 展示コーナーにて、フードデザイン学科の食育活動、久留米農産物を使ったレシピ紹介を行った。
- (2) 特設ステージにて、幼児教育学科「からだあそび研究会」が久留米市農政部農政課職員のみなさんとのコラボレーションの下、ダンス「くるめさん、ぐるめさん」の完成披露パフォーマンスおよび観客参加型のステージイベントを行った。

7. 「冬めくあったかクリスマスバル」

(主催：久留米ほとめき通り商店街、久留米市)への参画(別紙添付資料12-1)

12月21日(金)～23日(祝/日)久留米シティプラザ六角堂広場・久留米ほとめき通り商店街にて開催された「冬めくあったかクリスマスバル」に参画し、各学科より下記の企画を実施した。

- (1) 幼児教育学科チャイルドプロジェクト：12月22日(土)久留米シティプラザ六角堂広場ステージにおいて「しんあい Lilies」(「ピアノ・トーンチャイム研究会」と「声楽研究会」の合同チーム)によるクリスマスミニコンサート、及び「からだあそび研究会」によるダンスステージを実施した。(別紙添付資料12-2)
- (2) フードデザイン学科フードプロジェクト：12月22日(土)・23日(祝/日)両日、久留米シティプラザ六角堂広場において、「信愛クリスマスショップ」を出店した。

8. 「カラダうたうココロおどる コドモもオトナも みんなつながるコンサート」(主催：久留米信愛短期大学 教育改革推進事業実行委員会 共催：久留米信愛短期大学 地域参画推進委員会 後援：久留米市、久留米市教育委員会)の企画・開催 (別紙添付資料 13)

教育改革推進事業として、1月19日(土)本学バイオレットホールにて標記イベントを企画・開催した。

第1部 トークセッション いまをたのしむ「ひらく子育て」

ゲスト：大原青子 氏 音の和 music 川原一紗 氏・藤川潤司 氏 進行役：学長 関 聡

第2部 音の和 music みんなつながるコンサート

ゲスト：音の和 music (川原一紗◎藤川潤司)

9. 「ほっこり笑顔の食べもんまつり」(主催：JA くるめ女性部)への参画

2月9日(土)久留米シティプラザ六角堂広場にて開催された標記イベントに招聘を受け、幼児教育学科「からだあそび研究会」が「くるめさん、ぐるめさん」スペシャルダンスのパフォーマンスを行った。(別紙添付資料 14)

10. 産学官連携促進 Web サイトにかかる本学のデータ提供 (別紙添付資料 15)

月	幼児教育学科	フードデザイン学科	宗教部	教務部	学生部	就職部	入試広報部	高大連携事業	図書館	その他	
	事業目標 及び計画	「信愛つどいの広場」の事業を通して地域の子育て支援に参画すると共に、「チャイルドプロジェクト」で行う研究活動の中で、子育て支援や子ども育成などに関する地域の活動と連携を図る。また、幼稚園教諭を対象とした教員免許状更新講習を実施する。	フードデザイン学科による公開講座 「フードプロジェクト」活動 食育事業への参画 食育講座講師受託 食育講座施設開放 レシピ開発	キリストの教えに基づいた価値観を身に着け、豊かな心を持った人間として社会に貢献できるように、本年度は「賜物としての生命」・「世界の平和」について学ぶ。これらのテーマのもとに特別公開授業、練成会を実施。心の教育を目指して、宗教行事も行う。	高等教育コンソーシアム久留米の事業の一環である市内5高等教育機関による「単位互換」、「共同講義」を従前通り実施する。	地域のボランティア活動や行事への参加を通じて、地域へ貢献すると共に、地域社会の一員としての自覚を持たせる。本年度もさまざまなボランティア活動への参加を推進する。また、生活安全講話等も従前どおり実施する。	地域のニーズを把握し、幼稚園、保育所、地元産業界の要望にも考慮してキャリア教育を行い、地域社会で活躍し、貢献する人材を育成する。 幼稚園・保育所の園長や地元産業界の人事担当者などから直接指導を受ける面接講座や卒業生による就職支援講座など本学独自の指導を行い、地元への就職率の向上を目指す。 以下の計画は、就職部員が担当する教科「キャリアガイダンスⅠ・Ⅱ」(○印で表記)と就職部とで連携して実施する。	多様な学生に対して「面倒見のよい大学」をアピールして入学者増を目指す。社会人や男子学生、遠隔地からの学生、短大以外の進学希望者など多様な受験生に対応した情報を的確にまとめ、広報網を開拓して告知する。本学において、オープンキャンパス及び入試説明会を開催したり、進学説明会への参加や高校訪問を推進する。出前講義にも積極的に参加し、幼児教育学や栄養学の魅力を広く伝える。	南筑高校、明光学園高校、福岡海星女子学院高校、誠修高校、大牟田北高校、久留米信愛高校との高大連携プログラムを予定している。 協定校の見直しも行う。	地域の教育活動の一助となるよう、新たな事業として、市内中学校からの職場体験学習の受け入れ及び小学生対象の施設体験を実施する。	地域参画推進委員会を筆頭とする、学内の各種委員会等が種々の活動を行う。
4	信愛つどいの広場 (月・火・木)	レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ) レシピ掲載(くるメディア)		前期単位互換開講(4～7月) 8科目(うち1科目通年)	久留米ユニセフ協会街頭募金活動 生活安全講話 (久留米市協働推進部消費生活センター)	○就職ガイダンス (ハローワーク久留米) 面接講座(栄養士・一般職) ○職務適性テスト	進学説明会(聖和女子学院、朝倉光陽、久留米筑水など) 進学説明会(石橋文化ホール、オオムタガーデン) 信愛ひらく進学相談会(20日) 高校訪問(4月中旬～下旬、福岡・熊本・大分県)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(15日)		第4回くるめ楽衆国まつり 参画(29日) ・六ツ門トラックスステージ:「くるめさん、ぐるめさん」ダンスライブ(からだあそび研究会) ・西鉄久留米東口広場:「ダンスライブ・コミュニティダンス体験」(からだあそび研究会)	
5	信愛つどいの広場 (月・火・木)	久留米菓子まつり 施設開放(久留米大学) 魚屋さんの調理教室 レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ)	聖母祭		第36回地域交流会 (清心慈愛園)	○大学新聞社主催学内企業説明会(幼児教育学科) ○就職試験対策講座(幼児教育学科) 福岡県私立幼稚園振興協会 筑後・北部連盟主催エントリーセッション(就職説明会)	進学説明会(祐誠、大川樟風、久留米学園など) フード公開授業(25日) 福岡海星女子学院高校との「ガイアの時間講座」 信愛高校との信愛ミ・ライフィールド講座(9日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(13・20・27日) 明光学園高校「キャンパスデザイン講座」 福岡海星女子学院高校との「ガイアの時間講座」 信愛高校との信愛ミ・ライフィールド講座(9日)			
6	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座① 「言葉を育む親子の関わり」	みんなの食育講座 『卓(テーブル)へのお誘い』第1回 みんなの食育講座 『健康寿命を延ばす食生活』第1回、第2回 施設開放(福岡県栄養士 レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ) レシピ掲載(くるメディア)	特別公開授業 「弱さの中のたくましさ」について		「安全について」の講話	○キャリア形成支援講座(職業意識について学ぶ) ○大学新聞社主催学内企業説明会(フードデザイン学科) ○職務適性テスト解説講座 ○新聞の読み方講座 ○身だしなみ講座(メイク・スーツ) 面接講座(保育職) 福岡市保育協会主催就職説明会	進学説明会(宮崎、久留米、鹿児島、熊本) 入試説明会(本学) 高校訪問(6月中旬～7月上旬、福岡・熊本・佐賀・長崎・大分県) 信愛ひらく進学相談会(1・15日) フード公開授業(29日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(3・10・17・24日) 信愛高校との信愛ミ・ライフィールド講座(6日)	職場体験研修(中学生)の受け入れ	第11回 久留米まちゼミ まちゼミアフター5 参画 「美姿(びし)っと! ダンス&エクササイズ vol.1」(新井講師・からだあそび研究会)	
7	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座② 「産後ママと赤ちゃんに効く抱っこdeエクササイズ」	エコクッキング教室 (久留米市環境部) 久留米市就学支援事業における食育ボランティア レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ)				○キャリア形成支援講座(対人関係について) ○キャリア形成支援講座(保育者としての心構えについて) ○保育職の職業観について(1) 久留米市保育協会 保育園就職説明会	オープンキャンパス(21・27日) 信愛ひらく進学相談会(6・20日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(8日) 信愛高校との接続プログラム(3年) 誠修高校との連携プログラム(3年)	図書館開放(小学生、30・31日) 職場体験研修(中学生)の受け入れ 自殺対策パネルの展示	第11回 久留米まちゼミ まちゼミアフター5 参画 「美姿(びし)っと! ダンス&エクササイズ vol.2」(新井講師・からだあそび研究会)	
8	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座③ 「『音で遊ぼう!』親子で楽しむリトミック」	久留米市就学支援事業における食育ボランティア 施設開放(久留米市学校給食会研修会) レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(くるメディア) レシピ掲載(グリーンコープ)			「安全について」の講話		オープンキャンパス(4・18日) 信愛ひらく進学相談会(3・17・31日)	信愛高校との接続プログラム(1年)	図書館開放(小学生、21日) 職場体験研修(中学生)の受け入れ 図書館開放(教員免許更新受講者、26～30日)	くるめまちゼミkids 参画	
9	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座④ 「親子で楽しむふれあい遊び」 子育て支援講座⑤ 「虫さんと遊ぼう!」	みんなの食育講座 『手作りを楽しむ』第1回 レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ)			ときめきスポーツ大会 教職員対象研修会	○若者と地元経営者との交流会	高校訪問(9月中旬～下旬、福岡・熊本・佐賀・長崎・大分県) 信愛ひらく進学相談会(7・21日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(9・30日) 信愛高校との信愛ミ・ライフィールド講座(12日)	本学「研究紀要」第42号を当館WEBサイトにて公開 職場体験研修(中学生)の受け入れ		

月	幼児教育学科	フードデザイン学科	宗教部	教務部	学生部	就職部	入試広報部	高大連携事業	図書館	その他	
10	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座⑥ 「クレパスはお友達」	みんなの食育講座 『卓(テーブル)へのお誘い』 第2回 施設開放(久留米大学) レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ) レシピ掲載(くるメディア) くるめフォーラムin2019	練成会 「世界の平和」について	後期単位互換開講(10～2月)4科目(うち1科目通年) 共同講義(10～11月)15回開講、うち2講座担当	筑後川ノーボイ運動			オープンキャンパス(6日) 信愛ひらく進学相談会(5・19日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(7・21・28日) 福岡海星女子学院高校との「ガイアの時間講座」 大牟田北高校キャンパス訪問(1年)		
11	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座⑦ 「信愛つどいの広場フェスティバル①」 子育て支援講座⑧ 「信愛つどいの広場フェスティバル②」	みんなの食育講座 『手作りを楽しむ』第2回 市民大感謝祭 市場まつり2019 レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ) 第45回ふるさとくるめ農業まつり・くるめ食育フェスタ2019	追悼祭		第52回信愛祭	○保育職の職業観について(2) ○ビジネスコミュニケーション講座 学生と社会人のワールドカフェ	高校訪問(11月中旬～下旬、福岡・熊本・佐賀・長崎・大分県) 信愛ひらく進学相談会(2・16・17・30日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(11・25日) 誠修高校との連携プログラム(2年)		第45回ふるさとくるめ農業まつり・くるめ食育フェスタ2019参画	
12	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座⑨ 「親子でクリスマスケーキに挑戦!!」	信愛クリスマスショップ レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ) レシピ掲載(くるメディア)	クリスマス祭		久留米ユニセフ協会街頭募金活動「ハンド・イン・ハンド」	○卒業生との懇談会(フードデザイン学科) ○ビジネスマナー講座 マイナビセミナー	信愛ブレカレッジ(7日) 信愛ひらく進学相談会(7・21日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(2・9日) 福岡海星女子学院高校との連携プログラム(2年)		クリスマスイベント参画(チャイルドプロジェクト、フードプロジェクト)	
1	信愛つどいの広場 (月・火・木)	みんなの食育講座 『手作りを楽しむ』第3回 レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ)				○就職試験対策講座(フードデザイン学科) ○卒業生との懇談会(幼児教育学科) ○社会人としての心構えについて ○労働法について ○年金について マイナビセミナー	信愛ひらく進学相談会(18日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(20・27日) 福岡海星女子学院高校との「ガイアの時間講座」			
2	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座⑩ 「やってみよう!親子で楽しむパルーンアート」 子育て支援講座⑪ 「親子クッキング」	エコクッキング教室(久留米市環境部) レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ) レシピ掲載(くるメディア)					信愛ひらく進学相談会(1・15・29日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(3・10・17日)			
3	信愛つどいの広場 (月・火・木) 子育て支援講座⑫ 「手作り楽器を作ろう～歌って鳴らして音楽家♪～」	レシピ掲載(JAくるめ) レシピ掲載(グリーンコープ)					信愛ひらく進学相談会(7日)	南筑高校とのライフデザインカレッジ講座(9日)			
その他		久留米市就学支援事業における食育ボランティア(後期) 食と健康の和協議体食育講座(久留米市・柳川市会場) 久留米リハビリテーション病院地域連携事業「久留米市やまもとのまちづくり」参画			学習習慣定着支援ボランティアの参加を推進する 地域交流ボランティアの案内と参加を推進する	専門就職先へのアンケート調査 在職調査(幼稚園、保育園、認定こども園) 企業研究、企業訪問など就職および進学に関する全般				久留米市市民活動活性化・絆づくり補助金事業採択事業の推進(からだあそび研究会) 第2回信愛ひらくフォーラム	

赤字:高等教育コンソーシアム久留米事業

久留米信愛短期大学 地域参画推進事業

おもちゃライブラリー
子育て支援プログラム

信愛つどいの広場



平成30年度 (2018年度)

4月～9月

開館時間

●10:00～15:00

▲10:00～13:00

4月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
●	●		●			
16	17	18	19	20	21	22
●	●		●			
23	24	25	26	27	28	29
●	●		●			昭和の日
30						
振替休日						

5月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
	●		憲法記念日	みどりの日	こどもの日	
7	8	9	10	11	12	13
●	●		●			
14	15	16	17	18	19	20
●	●		●			
21	22	23	24	25	26	27
●	●		●			
28	29	30	31			
●	●		●			

6月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
					講座①	
4	5	6	7	8	9	10
●	●		●			
11	12	13	14	15	16	17
●	●		●			
18	19	20	21	22	23	24
●	●		●			
25	26	27	28	29	30	
●	●		●		講座②	

7月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
●	●		●			
9	10	11	12	13	14	15
●	●		●			
16	17	18	19	20	21	22
海の日	●		●			▲
23	24	25	26	27	28	29
●	●		●			▲
30	31					
●	●					

8月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
			●			▲
6	7	8	9	10	11	12
●	●		●		山の日	
13	14	15	16	17	18	19
夏期休暇	夏期休暇	夏期休暇	●		講座③	▲
20	21	22	23	24	25	26
●	●		●			
27	28	29	30	31		
●	●		●			

9月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
					講座④	
3	4	5	6	7	8	9
●	●		●			
10	11	12	13	14	15	16
●	●		●		講座⑤	
17	18	19	20	21	22	23
敬老の日	●		●			秋分の日
24	25	26	27	28	29	30
振替休日	●		●			

ご利用についてのご案内

- ★対象・・・未就園児とその保護者
- ★ご利用について・・・無料・自由来館
＊各自の責任において怪我のないよう楽しく遊んでいただきたいと思います。
- ★開館日・・・原則として 月・火・木 の 10:00～15:00
＊祝祭日と夏期休暇は除く。
＊▲はオープンキャンパスのため開館します(10:00～13:00まで)
＊大学の休業等により閉館することがあります。
＊子育て支援講座についてはホームページをご確認ください。
- ★その他・・・子育て相談にも応じております。
お気軽にご相談ください。



お問い合わせ

久留米信愛短期大学 信愛つどいの広場 係
住所 〒839-8508 久留米市御井町2278-1
TEL 0942-43-4532 FAX 0942-43-2531
E-MAIL shinaitsudo@kurume-shinai.ac.jp

交通アクセス

信愛の前に西鉄バスの発着停留所【信愛学院】があります。西鉄久留米駅、JR久留米駅、JR久留米大学前駅のそれぞれから「信愛学院行き」の路線バスが走っています。

★バス・・・西鉄久留米駅⇔信愛学院(約15分)



おもちゃライブラリー
子育て支援プログラム

久留米信愛短期大学 地域参画推進事業

平成30年度 (2018年度)
10月～3月

開館時間

●10:00～15:00

信愛つどいの広場

10月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
●	●		●		講座⑥	
8	9	10	11	12	13	14
体育の日	●		●			
15	16	17	18	19	20	21
●	●		●			
22	23	24	25	26	27	28
●	●		●		講座⑦	
29	30	31				
●	●					

11月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
			●		文化の日	
5	6	7	8	9	10	11
●	●				講座⑧	講座⑨
12	13	14	15	16	17	18
	●		●			
19	20	21	22	23	24	25
●	●		●			
26	27	28	29	30		
●	●		●			

12月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
					講座⑩	
3	4	5	6	7	8	9
●	●		●			
10	11	12	13	14	15	16
●	●		●			
17	18	19	20	21	22	23
●	●		●			天皇誕生日
24	25	26	27	28	29	30
振替休日						
31						

1月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
	元旦					
7	8	9	10	11	12	13
●	●		●			
14	15	16	17	18	19	20
成人の日	●		●			
21	22	23	24	25	26	27
●	●		●			
28	29	30	31			
●	●		●			

2月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
●	●		●			
11	12	13	14	15	16	17
建国記念日	●		●		講座⑪	
18	19	20	21	22	23	24
●	●		●			
25	26	27	28			
●	●		●			

3月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
					講座⑫	
4	5	6	7	8	9	10
●	●		●			
11	12	13	14	15	16	17
●	●		●			
18	19	20	21	22	23	24
●	●		春分の日			
25	26	27	28	29	30	31
●	●		●			

ご利用についてのご案内

- ★対象・・・未就園児とその保護者
- ★ご利用について・・・無料・自由来館
 - * 各自の責任において怪我のないよう楽しく遊んでいただきたいと思います。
- ★開館日・・・原則として 月・火・木 の 10:00～15:00
 - * 祝祭日と夏期休暇は除く。
 - * ただし、大学の休業等により閉館することがあります。
 - * 子育て支援講座については別紙またはホームページをご確認ください。
 - * 詳細はホームページ等でご確認ください。
- ★その他・・・子育て相談にも応じております。
 - お気軽にご相談ください。

交通アクセス

信愛の前に西鉄バスの発着停留所【信愛学院】があります。西鉄久留米駅、JR久留米駅、JR久留米大学前駅のそれぞれから「信愛学院行き」の路線バスが走っています。

★バス・・・西鉄久留米駅⇔信愛学院(約15分)



お問い合わせ

久留米信愛短期大学 信愛つどいの広場 係
住所 〒839-8508 久留米市御井町2278-1
TEL 0942-43-4532 FAX 0942-43-2531
E-MAIL shinaitsudo@kurume-shinai.ac.jp

平成30年度「信愛つどいの広場」子育て支援講座

	日程	時間	内容・講師	申し込み開始日	受講料	対象年齢	親子参加	定員	持参するもの
第1回	6月2日(土)	1000-11:00	『言葉を育む親子の関わり』 講師：池田 可奈子(本学准教授)	5月8日(火)	無料	乳幼児期のお 子さんを育て る保護者の方	×	20名	託児を利用される方は、必要なものをご持参ください
第2回	6月30日(土)	1000-11:00	『お魚つり』 講師：内野 香(本学講師)	6月8日(金)	無料	2歳～未就学児	○	20組	汚れてもよい服装 託児を利用される方は、必要なものをご持参ください
第3回	8月18日(土)	1000-11:00	『親子で絵本の読み聞かせ』 講師：萩尾ミドリ(本学非常勤講師)	7月22日(日)	無料	0歳～未就学児	○	20組	
第4回	9月1日(土)	1000-11:00	『親子で楽しむふれあい遊び』 講師：原田 弘美(福岡県レクリエーション協会理事)	8月8日(水)	無料	3歳～未就学児	○	20組	動きやすい服装 託児を利用される方は、必要なものをご持参ください
第5回	9月15日(土)	10:00-12:00	『親子でピザ作り』 講師：原 菜緒子(『なおぼん』オーナー) ※アレルギ－児への対応はありません ※ピザ1枚お持ち帰りとなります。	8月22日(水)	500円	2歳～小学校低年生	○	12組 大人と子1名ずつ	大人：エプロン・三角巾・手拭きタオル 子ども：上靴・エプロン・三角巾(もしくは帽子)・手拭きタオル 託児を利用される方は、必要なものをご持参ください
第6回	10月6日(土)	1000-11:00	『ヤサイDEベッタン』(ヤサイスタンプ) 講師：内野 香(本学講師)	9月8日(土)	無料	2歳～未就学児	○	20組	汚れてもよい服装 託児を利用される方は、必要なものをご持参ください
第7回	10月27日(土)	1000-11:00	『親子で歌おう～わらべうた・手遊びうたの世界～』 講師：坂田 万代(本学助教)	10月8日(祝)	無料	1歳～3歳	○	10組	動きやすい服装 託児を利用される方は、必要なものをご持参ください
第8回	11月10日(土)	1000-15:00	『信愛つどいの広場フェスティバル①』	申し込みなし	無料	制限なし	○		各自必要なものをご持参ください
第9回	11月11日(日)		『信愛つどいの広場フェスティバル②』						
第10回	12月1日(土)	1000-11:00	『産後ママと赤ちゃんに効く 抱っこdeエクササイズ』 ※首がすわってから歩きだすまでの赤ちゃん対象 講師：新井 真実(本学講師)	11月8日(木)	無料	0歳～1歳11ヶ月	○	10組	動きやすい服装 (靴下を脱いで行います) だっこ紐・バスタオル
第11回	2月16日(土)	1000-11:00	『やってみよう！親子で楽しむバルーンアート』 講師：原田 弘美(福岡県レクリエーション協会理事)	1月22日(火)	無料	3歳～未就学児	○	15組	動きやすい服装 託児を利用される方は、必要なものをご持参ください
第12回	3月2日(土)	10:00-12:30	『親子クッキング～包丁の使い方からお片付けまで～』 ※アレルギ－児への対応はありません 講師：眞智 智美(管理栄養士)・高松 幸子(管理栄養士)	2月8日(金)	500円	年長さんの親子	○	10組 大人と子1名ずつ	大人：エプロン・三角巾・手拭きタオル 子ども：上靴・エプロン・三角巾・手拭きタオル 託児を利用される方は、必要なものをご持参ください

会場：久留米信愛短期大学

Mai:shinaitsudoi@kurume-shinai.ac.jp 電話番号：0942-43-4532 FAX:0942-43-2531

申込方法：メールでの申し込みです(第8回・第9回は除く)申し込み開始日の確認をお願いします(先着順)

※お申し込み後、参加確定のメールを送りますのでshinaitsudoi@kurume-shinai.ac.jpから受信できるように設定をお願いします。

※キャンセル待ちになる場合もメールまたは電話にてご連絡致します。

託児：各講座先着15名まで(お子様のお預かりは、原則として6ヶ月以上。事前にご相談下さい)(第3回・第8回・第9回は除く)

※第5回・第12回のみ一組につき受講料500円(当日、受付にて徴収致しますのでおつりのないよう)にお願い致します)※アレルギ－児の対応はありません。

※講座開始の15分前に信愛つどいの広場に集合してください(第8回・9回除く)

(添付資料 2)



短大生考案 あまおう菓子

名付けて「くるめ信愛菓」

久留米信愛短大「菓子舗」が、筑後地区「くるめ信愛菓」事業の一環で、事業の依頼。4〜5が試作品を作った。養成するフード科の2年生約20名について意見

短大（久留米市御井町）の学生が、地元「古賀庄」（同市西町）の協力でビスケットで生産が盛んなイチゴ「あまおう」を「菓」と名付けて今月から同店などで販売する。古賀庄に協力して完成した。直径3センチほどの一口大。3月、古賀庄で、店の看板商品「小芳露」の、栄養士をアレンジした。イチゴの下デザイン学ソースやピューレを生地に20人が味や食練り込んでおり、外側は焼き色を伝えるが、中は



地元の老舗協力

の老舗和菓子店「菓子舗」が、下菓子考案に使っており、愛野翔太郎（

完成
るめ

い合わせは古賀庄（0942・32・8856）へ

イチゴのほんのりとピンク色をしている。

同学科2年の江田麻人（19）は「イチゴらしいの菓子にしてほしい」といしました。果実の甘あり、おいしいです」ピールする。

外装のラベルには幼稚園学科2年の安達美緑（19）が描いた図柄を採った。イチゴのかぶり物けた男の子と女の子のイン。同短大が今年4久留米信愛女学院短大から久留米信愛短大に名称を変更し、男女共学になったことをイメージしたという。

古賀庄で開発を担当した古賀靖浩さん（56）は「若い人の意見で、これまでになかった菓子作りに挑戦できた。多くの人に味わってほしい」と話している。

1袋50入りで、税込み250円。西鉄久留米駅やJR久留米駅でも販売。問

2018年6月19日（火）

読売新聞 朝刊・筑後版に掲載されました。

2018年(平成30年)9月11日 火曜日

西日本新聞

小学生の親
食材を使い、

生ごみ出さない調理学ぶ

安武小児童ら 信愛短大生が指導

安武小児童ら 信愛短大生が指導



久留米信愛短大の学生と調理を
楽しむ子どもたち

生ごみが無駄なく
ないエコ調理を学ぶ
室が、久留米市安武



料理教
町武島



の安武校区コミュニティセ
ンターで開かれた。食べら
れるのに捨てられてしまう
「食品ロス」削減を考えて
もらおうと市が企画。協力
する久留米信愛短大の学生
がレシピを考えた。

8日にあり、安武小の2
4年生と保護者21人が参
加。センター近くの耕作放
棄地で生ごみを堆肥として
野菜を栽培する「中
会」から材料の提供
た。料理教室では
の指導を受けなが
いで使うカボチャ
ンの皮を刻んで素
サラダのアクセ
イカの実を皮に近
までスプーンでく
フルーツポンチも

2018年9月11日(火)
西日本新聞に掲載されました。



おろしに挑戦

短大生にプロが伝授

ザイ久
プロの
て魚の
た。関
品、関
く、食
や食の
本の食
らおの

三枚おろしに



魚の三枚

久留米信愛

市場
施し
授業
習室
る鮮
の講

2018 年 5 月 30 日 (水)
西日本新聞に掲載されました。

くるめ学生通信

36

さまざまな生き物があふれるまちへ

市内の大学生が、久留米市の仕事などを取材し、学生目線で発信するシリーズです。

◎広報課 (☎ 0942・30・9119、
FAX 0942・30・9702)



市の取り組みなどの話を聞く、久留米信愛短期大学2年生の豊田史織さん

環境の変化や外来種が増え、元々住んでいた生き物が減ってきているという話を聞きました。私たちに何ができるのか、担当の環境保全課の職員さんに話を聞きました。

—— 私たちの周りに住む生き物たちの現状を教えてください。

久留米は、耳納連山や筑後川など、自然に恵まれたまちです。一方で、環境の変化や外来種の増加などで、約200種類の生き物が居なくなる恐れがあるとされています。

生き物や豊かな生態系を維持するためには「生物多様性」を守る必要があります。生物多様性とは、さまざまな生き物のつながりのことです。食べたり、食べられたり、互いに複雑に関わり合うことで、生態系が維持されているんです。

—— 今までもたくさん生き物が絶滅してきたはず。私たちの生活に影響があるのですか

少しぐらい生き物が居なくなったりと、問題ないと思う人がいるかもしれませんが、別の生き物に連鎖して、結果的に広い範囲に悪い影響が出てしまうこともあります。

また、生き物は、人の生活の役に立つ可能性があります。例えば、ハネカクシ

という昆虫の羽の畳み方が人工衛星のソーラーパネルに応用されています。もし、生き物が絶滅すると、まだ知られていない能力が永遠に失われてしまうんです。

—— 市はどのような取り組みをしているんですか

市は、豊かな自然を次世代に引き継ぐため、平成29年2月に「くるめ生きものプラン」を策定。市民や企業、関係機関と協働して取り組みを進めています。

その一つが自然観察会。山や川で生き物と触れ合い、生物多様性を体感し、自然環境に親しみを持ってもらえる企画です。今年、ブラックバスという外来魚の試食会など、新たな取り組みも予定しています。

他に、外来種対策にも取り組んでいます。ペットや食用として国内に持ち込まれた生き物が放たれて野生化。農作物や生態系に大きな被害が出ています。市は、地域の皆さんと協力して、特に影響が大きいアライグマやアカミミガメなどを捕まえ、これ以上数を増やさないようにしています。

—— 私たちにできることはありますか

外来種は、生態系を乱す悪者と思われがちですが、人の手によつて持ち込まれた被害者でもあるんです。ペットを飼う人は、責任を持って最後まで飼ってください。また、身近な自然や生き物と触れ合ってほしいです。生き物に興味を持ち、ごみを捨てないなど、生き物や自然に優しい行動を心掛けることも大切です。

暮らしが快適になった今、私たち人間が、生き物たちにどのような影響を与えているのか分かりました。今まで、環境問題を他人の事のように感じていましたが、取材を通して、生き物たちに興味や関心を持つことができました。これからは豊かな久留米の自然を守っていききたいと思います。



わなを使ってアライグマなどの外来種を捕まえます

くるめ学生通信

おいしい水道水の 秘密

39

市内の大学生が、久留米市の仕事などを取材し、学生目線で発信するシリーズです。今回の記者は久留米信愛短期大学(1年) 岩尾優人さんです。

☎ 広報戦略課 (☎ 0942・30・9119、FAX 0942・30・9702)



水処理の流れを見学。沈んで池からろ過池へと工程が進むにつれて、水が澄んでいきました

缶入りの久留米の水
道水「筑後川のめぐみ」
が、国際的な品評機関
モンドセレクションの
金賞をとったと聞か
ました。おいしい水道水の
秘密を知るため、放光寺
浄水場を訪ねました。

——市役所が缶入りの水道水を製造するのはなぜですか？
災害が発生したときの備蓄用です。缶入りの水道水を年間約3万2000本製造しています。

——ペットボトルではなく缶に入っているんですね。
缶の方が、長期間保存できるからです。賞味期限は3年間となっています。久留米の水道水をPRする目的もあり、浄水場の見学やイベントなどで配布したり、JRR久留米駅や道の駅などで販売したりして、多くの人に飲んでもらっています。

——久留米の水道水はおいしいのですか？
筑後川の水がきれいなおかげで、おいしい水が作れています。

——えっ、筑後川の水ってきれいなんですか？
筑後川は、流域に工場などが少ないので、とてもきれいなんですよ。久留米市の水は平成30年にモンドセレクションで金賞を受賞し、「安全性」と「おいしさ」について国際的な高い評価も得ています。



モンドセレクションの審査では試飲や化学分析などが行われました

——おいしい水を作るためにこだわっていることはありますか？
水道水には消毒するために塩素が含まれています。使用する塩素がなるべく少なく済むように、浄水過程で活性炭を使うなどの工夫をしています。また、水道法で義務付けられた検査項目に加えて、市が安全でおいしい水を作るために必要だと判断した項目を独自に設け、毎日確認しています。

——水道法が改正されると聞きました。久留米の水道にも影響がありますか？
法律の改正で、民間企業と連携して水道事業を運営できるようにになりました。市は、水道事業の経営安定化のため、水道メーターの検針や料金の徴収などはす

——これまで蛇口をひねれば水が出るのが当たり前だと思っていました。今回の取材で、普段何気なく使ったり、飲んだりする水を作るにはいろんな過程があり、時間がかかることが分かりました。

久留米の水道水の元となる筑後川をもっときれいにするには、ごみのポイ捨てなどを無くすことが大事だと思います。これからは水の一滴一滴を大切にしようと思います。

——民間企業に委託しています。しかし、安全でおいしい水道水を作り、家庭に届けるという部分は、これから市がしっかりと取り組んでいきます。



「筑後川のめぐみ」は、熊本地震など市外の災害でも配布されたそうです

オール久留米で
盛り上げよう
ほとめきの祭典
第3回



くるめ 楽衆国 まつり

がっしゅうこく

4.29
open
10:00~
16:00

開国!!

1 西鉄久留米駅東口広場エリア

あま〜い贅沢 & 緑に触れる
汗をかいてリフレッシュ!

東口広場全体が「子どもの国」に! 美味しい、
うれしいが大集合します。また、楽しい体験や
面白い遊びがたくさん! みんな集まれ!

スイーツ・パンまつり

久留米市民のソウルフード
まぼろしの!あの「ホットドッグ」が
大集合!?!?
久留米信愛短期大学 幼児教育学科
チャイルドプロジェクト

注目のスイーツ・パンが大集合!

- パン・ド・キューソン ●スイーツ haruka
- なおばん ●ジャムジルスイーツ
- gucchi珈琲
- ボンヴィボン

各イベントで売り切れ!のカレー店
「瑠璃ズキッチン」出店!
カレーパンもあります

久留米工業大学 サイエンスカフェ 〜ちびっこ体験ゾーン〜

何ができるかな?
3Dプリンターが
今年も楽しめます!

マシニングセンターによる
キーホルダー制作 時間内随時受付

1部 10:00~12:00

2部 13:00~15:00

3Dプリンターで制作したパーツを使った
こどもコマ大戦 (受付) 各部先着8名

1部 10:00~10:40

2部 11:00~11:40

3部 13:00~13:40

4部 14:00~14:40

5部 15:00~15:40

久留米信愛短期大学

みんなで楽しく!遊べます。

「ココ、カラダ。」

ダンス体験!

時間 14:00~

久留米信愛短期大学
からだあそび研究会

グリーンフェスタ

田主丸若手植木生産者・
「グリーンコンシェルジュ・
3P's(スリーピース)」

箱庭づくりや、多肉植物の
寄せ植えが体験(有料)
できます。花木販売も
あります。

東口広場の ステージイベント

●11:00~11:30

信愛オリジナル・コミュニティダンス
「ココ、カラダ。」
ステージ&ワークショップ

●11:40~12:00

くるめライブチャレンジ
年間チャンピオン
土谷 真生 スペシャルライブ

●12:00~12:40

「くるめ×九州男児新選組」

●13:30~13:50

トラック協会福岡 Presents
Natural Radio Station
ライブステージ

2 久留米ほとめき通り商店街エリア

店頭とアーケードで
おもてなし&賑わい通り!

商店街に入ると、そこはすべてが賑わいの一本道!
子どもが遊ぶゲームはもちろん、各店選りすぐりの
商品が揃います。飲食店のもてなしもりたくさん!

駅前商店街

●先着1,000個限定のバルーンプレゼント!

一番街商店街

●雑貨販売

大人気の雑貨やアイテムが
揃いました!

- NPO法人 アートもん ●tecarat
- galleryぐっどらっく ●micchi
- sakura

●ヨーヨーゲーム

水に浮かぶ風船ヨーヨーを
釣ってみよう!

●ジャンボサイコロゲーム

コマを振って何が出るかは
お楽しみ!

- 地元農産マルシェ(久留米筑水高校)
高校生が実際に育てた
愛情たっぷりの農産物を販売

- ミニボーリング
楽衆国杯ボーリングで
めざせストライク!?

- 一番街ブラ鉄くみて広場
(門司港鉄道おもちゃ共和国)

ブラ鉄のレールを自由に組み立てて
遊べます。車両貸し出しも
あります。乗れる「トーマス」
も来ますよ。鉄道好きな
みんな! 集まれ!

六ツ門あけぼの商店街

むつもん雑貨市 ハンドメイド雑貨店など10店舗が出店!

- 伊笑語珈琲
- えんじえるむーん
- oregano
- GAYU / ゆかりんぱ
- Chercher

- 陶・くらふと 蝸牛
- Plants&Cats Oldday's
- 三筆屋
- MUGAMUGA
- Reon

六ツ門商店街

- BOOKマルシェ(古本市)

古本だから味がある! 新品では見つからない、
今日だけの1冊に出逢えるチャンス!

- 六ツ門 買い物ブギ

季節限定商品をゲットして約20店舗の
商店街限定スタンプラリーに参加しよう!

- 筑後川まるごと市&
筑後川ブランド大会
商品販売

久留米大学のちっこを愛
する学生たちによる販売
ブース。筑後を感じる品
が目白押し!

久留米商工会議所

10th kurume machizemi

【受付開始】6月8日(金)

【開催期間】6月10日(日)～7月10日(火)

全
149
講座

ダンスは
年齢関係なく
楽しめて
ココロとカラダを
通い合わせることが
できます。

『ココロほぐし
カラダはずむ』
ですね！

久留米信愛短期大学 講座

〈まちゼミアフターファイブ〉

美姿(びし)っと!

ダンスandエクササイズ

6月27日(水) 18:00～19:00

7月 4日(水) 18:00～19:00

〈会場〉
Ohana

(一番街商店街)

住所: 久留米市東町25-54

電話: 0942-33-0214

(久留米商工会議所 商業振興課)



主催 / 久留米商工会議所 街元気プロジェクト TEL.0942-33-0214

公式ページ <http://kurume-machigenki.net>

facebookページ <http://www.facebook.com/kurume.machigenki>



久留米ほとめき通り商店街

あきない通り問屋街

西鉄久留米駅周辺

文化街・小頭町

市役所周辺

久留米商工会議所 

久留米 まちゼミkids

キッズ

夏休みはまちなかに集合!

第5回

【開催期間】2018.8.1(水) ▶ 8.20(月)
【受付開始】7.25(水) ~

受講料無料!!

※講座によって材料費がかかる場合があります。

- ・材料費は原則として講座当日に会場で徴収いたします。
- ・お申込み後のキャンセルは材料費を頂戴する場合があります。

受付開始: 7.25(水) ~

★受付開始日は各講座によって異なります。
チラシでご確認下さい。

※高校生以下は保護者同伴での参加をお願いします。
お客様に安心してまちゼミを受講いただく為、
販売・勧誘行為はございません。

必ず事前予約の上、お越し下さい

★講座によって、会場やお申込みの
電話番号が異なる場合がございます。
必ずチラシでご確認ください。

★「まちゼミキッズの
申込みです」と
お電話ください。

**お申込みは
各店へ!!**

- ・定員になり次第、締切ります。
- ・お申込みは、明記されている
受付時間内をお願いします。
- ・受付初日は、お申込みが集中し電話に
出られない場合があります。
- ・受講対象者が限定されている講座も
あります。
- ・講座によって対象年齢は異なりますので、
お申込みの際にお問い合わせください。
- ・受講時の持ち物や材料費をご確認ください。
- ・お申込みは、先着順方式と抽選方式があります。
チラシでご確認の上、抽選方式の場合、お申込み時に、
各店舗からのご案内があります。

主催/久留米商工会議所 街元氣プロジェクト

TEL.0942-33-0214

後援/久留米市、久留米市教育委員会

公式ページ <http://kurume-machigenki.net>

facebookページ <http://www.facebook.com/kurume.machigenki>



久留米まちゼミ

検索

03

ゼミ

まちなかは
僕たちの
学び場だ!



38 ダンス &
からだあそび



2018年(平成30年)11月6日 火曜日

西日本新聞

農業まつりに向けてダンスを練習する久留米信愛短大の学生



農産物PRダンス完成

久留米信愛短大の学生考案

10日の「農業まつり」でお披露目

久留米市の農産物のPR動画「くるめさん、ぐるめさん」の曲に合わせたダンスが完成した。市農政課の依頼で久留米信愛短大(同市御井町)の学生たちが考案した。10、11両日に久留米百年公園で開かれる「ふるさとくるめ農業まつり」

の初日にお披露目する。ダンスを考案したのは、同短大幼児教育学科の新井真実講師のゼミ「からだあそび研究会」で学ぶ2年生7人。研究会は日頃から幼児向けのオリジナルダンス「ココ、カラダ。」をイベントなどで披露しており、市が動画に合わせて子どもも楽しめるダンス制作を依頼していた。

アップテンポな曲に乗せて、市のキャラクター「くるっば」をイメージした動きを取り入れたら、「久留米の『め』の字はお米の字」という歌詞に合わせて手で「米」の字を書いたり、楽しい振り付けにしたという。ヒーロー物に登場する「必殺技」を繰り出すような決めポーズもある。

「食育をテーマにしながら、子どもたちが飽きず

2018年11月6日(火)
西日本新聞に掲載されました。



ダンスで農産物
久留米信愛短大 学生
子供たちに体を動か
しながら楽しく久留米
の農産物に親しんで
もらおうと、久留米
信愛短大の学生らが
10日、久留米市百年
公園で開かれた「ふる
さと」を
露
ペ
り
さ

2018 年 11 月 11 日 (日)
毎日新聞に掲載されました。



2019 年 2 月 17 日 (日)
西日本新聞に掲載されました。

～いのちを育む大地と人のふれ愛～

第44回

ふるさとくるめ



農業まつり



2018 11月 10日土・11日日 10:00 雨天 16:00 決行

会場

久留米百年公園・
リサーチセンタービル

お問い合わせ

ふるさとくるめ農業まつり実行委員会(久留米市農政課内)

☎ 0942-30-9163 FAX 0942-30-9717
e-mail nousei@city.kurume.fukuoka.jp



がんばろう農業! 災害復興チャリティーオークション開催



主催／ふるさとくるめ農業まつり実行委員会(久留米市・久留米市農業協同組合・久留米市植木農業協同組合・久留米花卉園芸農業協同組合・ふくおか県産農業協同組合・久留米市農業委員会・久留米商工会議所)
後援／九州農政局・福岡県・株式会社日本政策金融公庫 福岡支店 久留米支店・福岡県農業協同組合中央会・久留米南部商工会・久留米東部商工会・田主丸町商工会・久留米市日中友好協会
西日本新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社・朝日新聞社・NHK福岡放送局・時事通信社・ドリームスエフエム放送株式会社・株式会社CRCCメディア(くーみんテレビ)・福岡県牛乳普及協会
にじ農業協同組合・みい農業協同組合・福岡大城農業協同組合・三瀬町農業協同組合(敬称略 順不同)

久留米ほとめき通り商店街×六角堂広場

冬めくあったかクリスマスイベント

2018.12/21 (fri) ~ 23 (sun)

11:00 ~ 19:00 ※23日のみ18:00まで。

ホカホカ + おくおく = ニッコニコ♪



ステーションイベント



マルシェ



21日

11:00 ~ 津福保育園マーチング隊
13:30 ~ まちなかシネマ
・お伝さん-久留米かすり物語-
・アニメ妖怪ウォッチ (TV版)
17:00 ~ yesterday trace ジャズライブ

22日

12:30 ~ 久留米信愛短期大学
・からだあそび研究会
13:00 ~ しんあいLilies トーンチャイム
14:40 ~ まちなかシネマ
・グリーンチ (105分) -
17:00 ~ キッズゴスペル Real☆Joy

23日

11:00 ~ キッズチアリーディング STAR☆S
12:30 ~ 羽田野晃奈 & 山野修作 ジャズライブ
16:00 ~ スタジオMJダンススクール
17:00 ~ くるめ光の祭典

ほとめきファンタジー

クリスマス大抽選会

- ★DANNY CHURROS (チュロス)
- ☆gleam (ピタサンド)
- ★cafe clover (クレープ)
- ☆Laba Laba (ケバサンド)
- ★3PO CAFE (カフェ・カレー)
- ☆ローストアーモンド (マンデル)
- ★HMK フチ Shop (雑貨・ドリンク)
- ☆晴だこ (たこ焼)
- ★唐揚げ
- ☆北海道物産販売
- ★Bouquet (ハンドメイド雑貨)
- ☆色鉛筆アート (平野隆司)
- ★OHANA (輸入雑貨)
- ☆日本ボトルフラワー協会 (雑貨)
- ★信愛クリスマスショップ

※イラストはイメージです。※内容が変更になる場合があります。

もう、ひょういん さんで おくおく!

ディベアひょういん

12/22 (sat)

13:00 ~ 16:00

@カタチの森



主催: 久留米ほとめき通り商店街・久留米市 協力: 久留米ぬいぐるみ病院

企画運営: 株式会社ハイマート久留米 / 0942-38-5677 (六角堂広場)

ゼミ生と創り出すダンス

♪くるめさん、ぐるめさん
久留米信愛短大地域参画推進センター長・講師、新井真実さん(37)は、久留米市の農産物をPRする軽快な曲に乗せ、自身のゼミ「からだあそび研究会」の学生と息の合ったダンスを披露し、所狭しとステージを動き回った。昨年12月、市中心部で開かれたクリスマスイベントでの一幕。振り付けは市の依頼を受け、学生とともに考えた。

大牟田市出身。3歳からクラシックバレエを習い、次第に幅広い身体表現へ興味を広げた。お茶の水女子大(東京)



久留米信愛短大
地域参画推進センター長

新井 真実さん(37)



学生とイベント出演の打ち合わせをする新井さん



クリスマスイベントで「くるめさん、ぐるめさん」に合わせてダンスを披露する新井さん(前列左から2人目)と学生たち

社会とのつながり探して

で舞踊学を専攻し、大学院でも学んだ。卒業後は、劇団四季で広報に携わり、劇場の新設や改修に関するコンサルティング会社にも勤めた。

30歳で結婚し、2児に恵まれた。保育士や幼稚園教諭を育成する都内の専門学校で講師をしていたころ、郷里に戻ると、久留米信愛短大の教員募集に応募。2016年4月から幼児教育学科で教壇に立つ。「仕事と子育ての切り替えができ、精神的に元気でいられます」

短大勤務で気付いたのが、四年制大学とは違う学生の忙しさ。資格取得に向けた日々の授業、長期休暇中の実習員募集に応募。2016年4月だけで2年間の課題をこなす。ダンスが好きな子がいるなら、もっと伸ばしてあげたい。

そんな思いから16年にゼミ生と考案したのが創作ダンス「ココ、カラダ」。幅広い世代に楽しんでもらおうと「頭を抱える」「目を細める」など「カラダ言葉」を歌詞や

振り付けに取り入れた。ダンスの動画を動画投稿サイト「ユーチューブ」で紹介し、市内のイベントでも披露している。

教える子の多くは、卒業後に保育の現場に出る。単に振り付けを覚えるのではなく、仲間とダンスを考えたり、子どもたちに伝えたりするプロセスを大切にしたいと願う。「『こんな表現もあるんだ』と新しい発見をしたり、相手の表現を認めたり。正解がない中で意見を出し合い、一つの形を作る面白さや深さに触れてもらいたい」

ダンスには、幼児教育や地域のにぎわいづくりにとどまらない可能性を感じている。久留米の農産物プロモーション動画「くるめさん、ぐるめさん」は食育にもつながる。「どこまでダンスを生かせるのか。他にもコラボできる分野があるんじゃないか。もっと広げていけたら」

現役の学生と卒業生が一緒に活動できるグループづくりを考えている。

(片岡寛)

主催：久留米信愛短期大学 教育改革推進事業実行委員会
共催：久留米信愛短期大学 地域参画推進委員会
後援：久留米市 久留米市教育委員会



まずは食して実感！味わって食育！



JAくるめ女性部
今年も旬がてんこ盛り！！
地域へ情報発信！食農イベント

ほっこい笑顔の 食べもんまつり



平成31年2月9日(土)9:30~15:00
久留米シティプラザ六角堂広場

9:30よりオープニング



寒い冬でも、
農家かあちゃんの
あったかい料理と心でほっこり♪

豚汁 すじ煮込み 焼きそば
おでん ぜんざい
フランクフルト トマトカレー
コロッケ ほたるあげ
から揚げ わたがし 焼き鳥
サターアンダギー
フリーマーケット



イベントスケジュール

9:45~	安武和太鼓MIYABI
10:15~	もちまき
10:30~	よさこい踊り(くるめ悠楽流)
11:00~	ひょっとこ踊り
11:30~	三味線合奏民謡(WACO)
12:00~	ダンス(南筑高校ダンス部)
12:30~	ダンス(久留米よかたい)
13:00~	ハワイアンダンス
13:30~	コールJA
14:00~	「くるめさん、ぐるめさん」スペシャルダンス (久留米信愛短期大学からだあそび研究会)
14:30~	抽選会

※スケジュール内容は変更になる場合がございます

新鮮野菜や
手作り加工品など
盛りだくさん!!



おにぎり ■ の
無料配布も3回行います！



皆さんお誘い合わせの上ご来場下さい！！

全ての商品に数の限りがございます
売り切れの際はご了承下さい。



来てね！！

※お問い合わせ先※
JAくるめ 経済課
TEL:35-9905

久留米信愛短期大学 | 久留米学術研究都市づくり推進協議会

久留米信愛短期大学

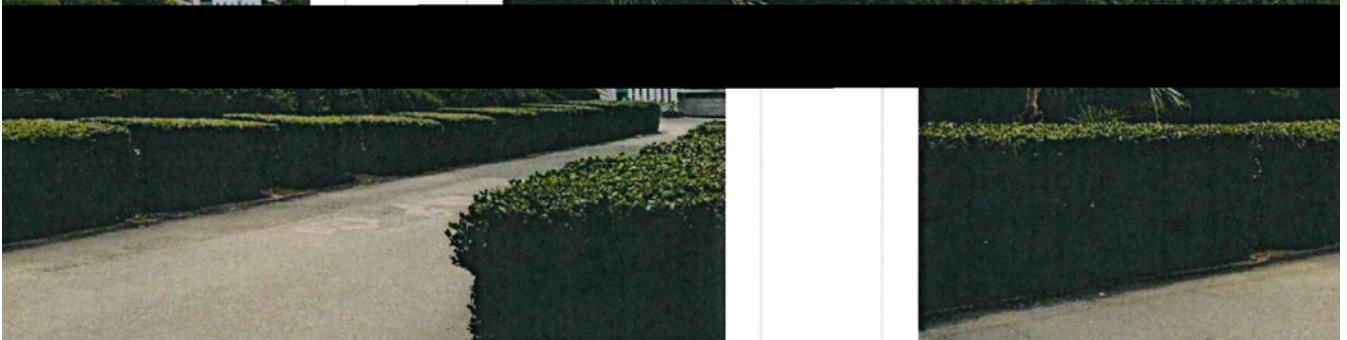
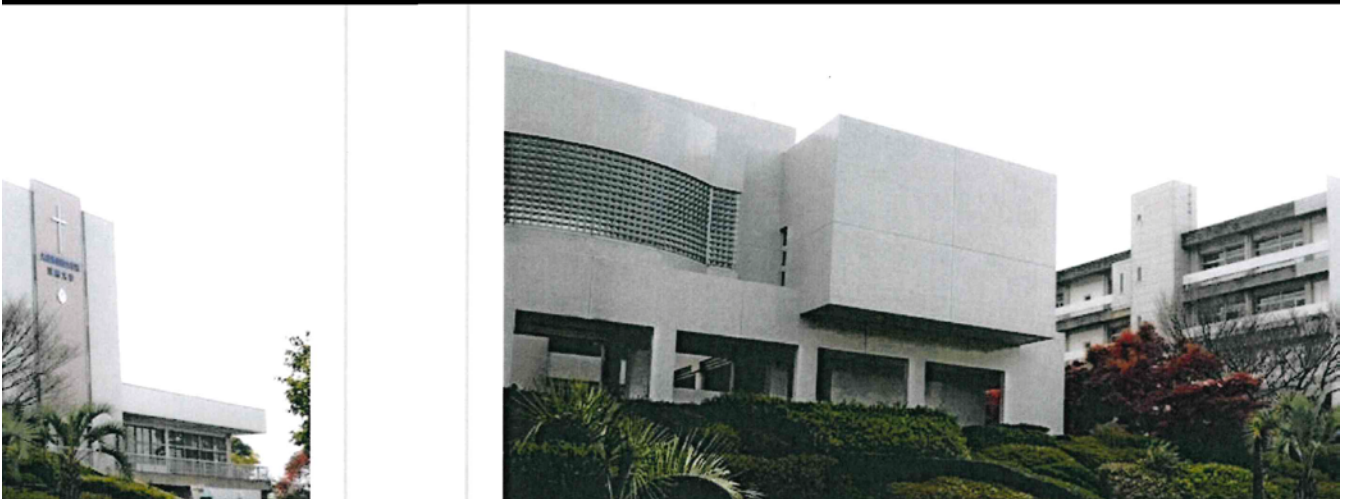
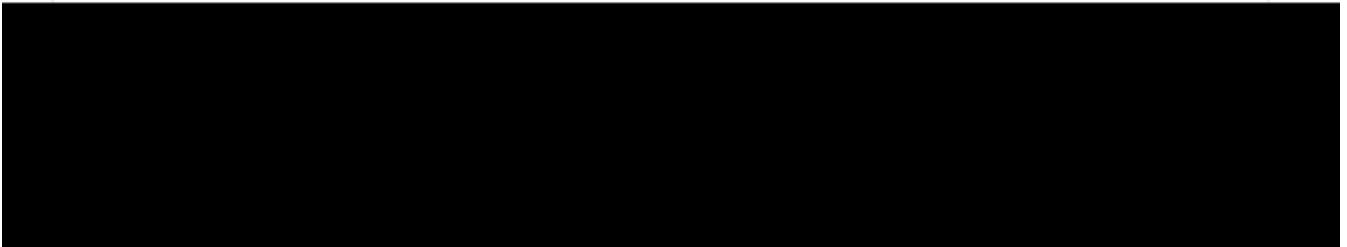
■機関の基本情報

■産学官連携専門窓口

■産学官連携の取り組み

■地域との協働

久留米信愛短期大学



創設された「シヨファイユの幼きイエズス修道会」を設立母体とするカトリック
世代を担う若者の心の教育、人間教育」を行う学校開設の要請を受け、本
高等学校を設立しました。短期大学は昭和43年に開学し、現在は幼児教育学
社会に幼稚園教諭・保育士と栄養士を送り出しています。また、同一キャ
まれ、総合ミッションスクールとして心の教育・人間教育を行っています。短
かすを土台とした地域参画型大学教育に取り組み、平成16年には文部
に採択されました。

久留米信愛短期大学は1859年にフランスで
短期大学です。福岡県久留米市による「次世
修道会は昭和36年に久留米信愛女学院高
科とフードデザイン学科の2学科があり、地
ンパスに幼稚園、中学校、高等学校が併設
期大学としては教育理念「自己を他者に生
科学省の「特色ある大学教育支援プログラ

所在地

福岡県久留米市御井町2278-1

TEL

0942-42-4500

ホームページはこちら



	位	時 間			備 考
		1年	2年		
			前期	後期	
イ	イ	2			(萩尾・安元・丸山)
ロ	ロ		2		池田 可奈子
ハ	ハ			2	
ニ	ニ	2			(田中 千絵)
ホ	ホ		2		
ヘ	ヘ			2	山下 浩子
ヘ	ヘ			2	
ヘ	ヘ				増田 吹子
ヘ	ヘ	2			増田 吹子
ヘ	ヘ	1	2		(萩尾ミドリ)
ヘ	ヘ	1	2		池田 可奈子
ヘ	ヘ	1		2	増田 吹子
ヘ	ヘ	1		2	(川俣 沙織)
ヘ	ヘ	1			椎山 克己
ヘ	△	1		2	
ヘ	△	1		2	内 野 香
ヘ	△	1		2	新井 真実
ヘ	△	1			(川俣 沙織)
ヘ	○				(渡邊 由恵)
ヘ	○			2	(諫山 裕美子)
ヘ	○		2		(武藤 好美)
ヘ	1			2	(萩尾 ミドリ)
ヘ	1		2		(國田 貴章)
ヘ	1			2	(村岡 淑恵)
ヘ	○		2		(笠井 キミ子)
ヘ	○			2	(進藤 務子)
ヘ	○			2	坂田 万代
ヘ	○				
ヘ		2	(2)		原 浩美・他
ヘ	○		2		
ヘ	○				椎山 克己
ヘ	○				椎山・原・坂田
ヘ	○	2			
ヘ	○		2		内 野 香

	位	時 間			備 考
		1年		2年	
		前 期	後 期		
	イ ン ス ト ラ ク タ ン ・ 1	ベ ス ・ エ ・ シ ・ ン ・ シ ・ ン ・ レ ク ・ シ ・			

上必修。
上必修。
前事後の研修を
事後の研修を含
多。
上必修。
以上必修。
事後の指導1単

単 開	教 職	
	卒 業	必修
講		
1	1	1
1		
1		
2		
2		
1		
2		
2	2	2
2		
1		
1		
4		
2		
2		
5		5
2		2
90	20	30 35
22	32	30 43

○印科目の中
ストラクチャー
)中から1単位
取得希望者は

保 育 上 必 修	位		時 間			備 考
	イ ン ス ト ラ ク タ ン 1・	ベ ー ジ シ ョ ン ・ レ ク シ ョ ン ・ 他 者 リ 1定	1年		2年	
			前 期	後 期	前 期	
○		○			2	新井 真実
○		○			2	岡 聡
○		○			2	(原田 弘美)
	2	2		2		新井 真実
		2			2	(原田 弘美)
	1	1			2	(濱元 篤子)
		2			別に示す	学 科 教 員
○		○			別に示す	池田・重永 増田・坂田・他
2		2			別に示す	池田・重永 増田・坂田・他
10		*10			2	
11		*11				
4	▲	▲				
10		*10				
11		*11				
	▲	▲			別に示す	原・新井・他
2		2			4	椎山・増田・(森光)
60	8	10 62	22	28	34	28
70	8	10 72	47	37	39	33

から6単位以上修得すること。
およびスポーツ・レクリエーション資格
以上および▲印科目の中から4単位以上
、保育士資格を取得することが条件。

含む)。
む)。

位を含む。

位		時 間			備 考
		1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 後 期	
栄 養 上 必 要 後 者	栄 養 ト ラ フ ィ ッ ク 上 必 要 後 者	2			(山下 敦)
			2		
				2	宗教部長・他
		2	2		
		2			
			2		阿久根政子
				2	
		別に示す			*3 教務部
		2			(堺富美子)
		1	1		山村涼子・他
				1	
		2			(生地 篇)
		2			池田可奈子
2	2	2	別に示す		*4 教務部
		2			
		2			安 保 康 治
		2			
		2			眞部真紀子
0	2	0	2	1	
2	2		2	5	(柴田 彰)
2	2			2	重 永 茂
2	2		2		(嵯峨 堅)
2	2		2		(鶴崎政志)
2			2		
2				2	安 保 康 治
1				3	
2		2			*5
2			2		
1		3			江 越 和 夫
1				3	
2			2		
1			3		

位		時 間			備 考
		1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 後 期	
栄 養 上 必 要 後 者	栄 養 ト ラ フ ィ ッ ク 上 必 要 後 者	2			
2			1		安 保 康 治
2		2			
1			1		山下 浩 子
1			3		(床嶋純子)
2				2	
1				3	石 井 妙 子
2		2			
1			2		山下 浩 子
1			2		眞部真紀子
1				3	山下 浩 子
2		2			
2		3			
1					山村 涼 子
1				3	
1					
1		2			石 井 妙 子
1			2		山村 涼 子
1			4		
1				4	石 井 妙 子
1					*6 山村 涼 子
		2			学 科 教 員
		2			
			2		眞部真紀子
				2	
				2	学 科 教 員
				2	
					江 越 ・ 安 保 (柴田・嵯峨)
				2	山下・石井
				2	山村・重永
					*7 石 井 妙 子
				別	(備井・前木・田嶋)
		1	1		
					(八木なほ子)
				2	眞部真紀子
				別に示す	
			2		山村 涼 子

位		時 間		備 考
1 年 前 期	1 年 後 期	2 年 前 期	2 年 後 期	
実用 英語 4 級 上 必 修	英 語 4 級 上 必 修	英 語 4 級 上 必 修	英 語 4 級 上 必 修	
2	2	2		眞部真紀子
1				
1		2		(戸塚幹栄)
2			2	(岩崎充孝)
1			別	*8 眞部真紀子
2			2	(岡由紀子)
2			2	(古賀聖久)
8 50 19 1 1	25 33 34 22			
8 50 21 1 1	46 40 41 27			

研修を含む)。
研修を含む)。
設)。

久留米信愛短期大学 履修証明プログラム規程		
(趣旨)		
第 1 条 この規程は、学校教育法第 105 条及び学校教育法施行規則第 164 条の規定に基づき、久留米信愛短期大学(以下「本学」という。)における履修証明を行うプログラム(以下「履修証明プログラム」という。)に関し、必要な事項を定めるものとする。		
本学が開設する講習若しくは修学旅行等に関する事項を定めるものとする。		(履修証明プログラムの編成) 第 2 条 本学における履修証明プログラムの編成に当たっては、本学は授業科目又はこれらの一部により体系的に編成するものとする。 2 履修証明プログラムの総時間数は、120 時間以上とする。
学校教育法第 8 条に規定する本学の職員又は学外の者を担当する者は、本学の教授、准教授、講師及び助教とする。必要がある場合は前項の者以外の本学の職員又は学外の者を担当することができる。		(履修資格) 第 3 条 履修証明プログラムの履修資格は、久留米信愛短期大学への入学資格を有する者とする。
修了した者に、修了の事実を証する証明書(以下「履修証明書」という。)を与えるものとする。様式のとおりとする。		(担当教員) 第 4 条 履修証明プログラムを修了した者に、修了の事実を証する証明書(以下「履修証明書」という。)を与えるものとする。 2 前項の規定にかかわらず、必要がある場合は前項の者以外の本学の職員又は学外の者を担当することができる。
		(履修証明書) 第 5 条 履修証明プログラムを修了した者に、修了の事実を証する証明書(以下「履修証明書」という。)を与えるものとする。 2 履修証明書の様式は、別記様式のとおりとする。
(費用)		
第 6 条 履修証明プログラムの受講料については別途定める		

平成 30 年度の履修プログラムは以下の二つです。

○子育て支援プログラム（幼児教育学科）

目的：乳幼児の子育て支援の現場に携わるボランティア活動を志す人のため、乳幼児の育ちや健康、子育て支援等についての知識を習得し、信愛つどいの広場での現場

実習の体験を通して子育て支援にかかわる実践的な学びを行います。

対象：これから子育て支援のボランティアを志す方

講座：前期「幼児理解」「子どもの保健Ⅰ」

後期「乳児保育Ⅰ」「子どもの保健Ⅱ」「児童家庭福祉」「家庭支援論」

通年「信愛つどいの広場」体験実習 10 日間

食と健康プログラム（フードデザイン学科）

○

目的：食育の視点から、健康の三要素「栄養・運動・休養」の栄養（食事）について、栄養の定義、栄養素 - 食品 - 調理の関連、栄養素の生体内の活用、ライフステージ別の栄養および病気と食事の関係等について学びます。

対象：一般

一般

対象：

前期「基礎栄養学Ⅰ」「応用栄養学Ⅰ」「臨床栄養学概論」「調理学」

講座：

「応用調理学実習Ⅰ」

後期「食品衛生学」「基礎栄養学Ⅱ」「応用栄養学Ⅱ」「基礎調理学実習Ⅱ」

「食品加工実習」

申し込み方法

社会人（高等学校を卒業、もしくは高等学校卒業程度認定試験、大学入学資格検定の合格者）

【対象】

受講料：1 科目 5 千円（実習科目については、別途実習費を徴収します）

【費用】